



広報

Taketa Public Relations

4

2014 No.109

新園舎を巣立つ



竹田幼稚園は、竹田小学校敷地内に完成した新園舎に引っ越して1か月が過ぎ、初めての卒園式を迎えました。園児たちはもうすぐ新1年生です。新園舎はこれからも子どもたちの健やかな成長を見守ります。

可能性を求め挑戦する1年

基礎自治体の自立を根幹におく首藤市政が提案した平成26年度一般会計当初予算は3月26日、竹田市議会第1回定例会で議決されました。「あきらめて立ち止まる」のではなく、「可能性を求めて」果敢に挑戦する勇気が求められている今、本市の夢ある政策の一端を説明します。

平成26年度 当初予算の概要

行政力

市役所課内室の増設
エコミュージアム推進室
総合まちづくりセンター
市有財産経営管理室
農政ブランド推進室

地域力

「地域おこし協力隊」の設置
人口減少や高齢化の進行に対処するため地域力の維持・強化に資する活動を援助
元気づくり推進事業
合併に伴い地域に根付いた活動を助成

人間力

竹田総合学院(TSG)事業
旧竹田中学校を活用し、竹芸芸等ものづくりで創業を目指す起業家への支援を行い、地域学を深める人材を育成

基礎自治体の自立

3月の竹田市議会第1回定例会で、平成26年度の予算が決まりました。

竹田市では、TOP運動を通して行政と市民が協働した市民が主役のまちづくりを進めています。全国に先駆けで標榜した「農村回帰宣言」や、ニュータウン構想の推進により定住人口の確保を見据えながら、地域が培ってきた歴史文化や地域資源を活かし、地域コミュニティの再生を図ることで、基礎自治体の自立を目指します。

内に豊かに外に名高く

予算編成の基本方針

少子高齢化の進展等による社会保障費や、施設老朽化に伴う維持補修費の増大など、依然として厳しい状況が続く中、本年度の予算は、人件費等でさ



らなる削減を図り、限られた財源と人員の中で、真に効果的な施策を実施するため、既存事業についても、目的・効果・緊急性・将来の財政負担等を慎重に検討し、事業の選択と集中をより一層図っています。

その一方で、竹田市の未来に夢と希望を拓き効用があると思われる事業については、積極的に取り組むようになっています。

さらに、銀行からの借入金(公債費)を繰上償還して将来の返済の低減を図り、将来に備えて基金の積立なども引き続き計上しています。

前年より

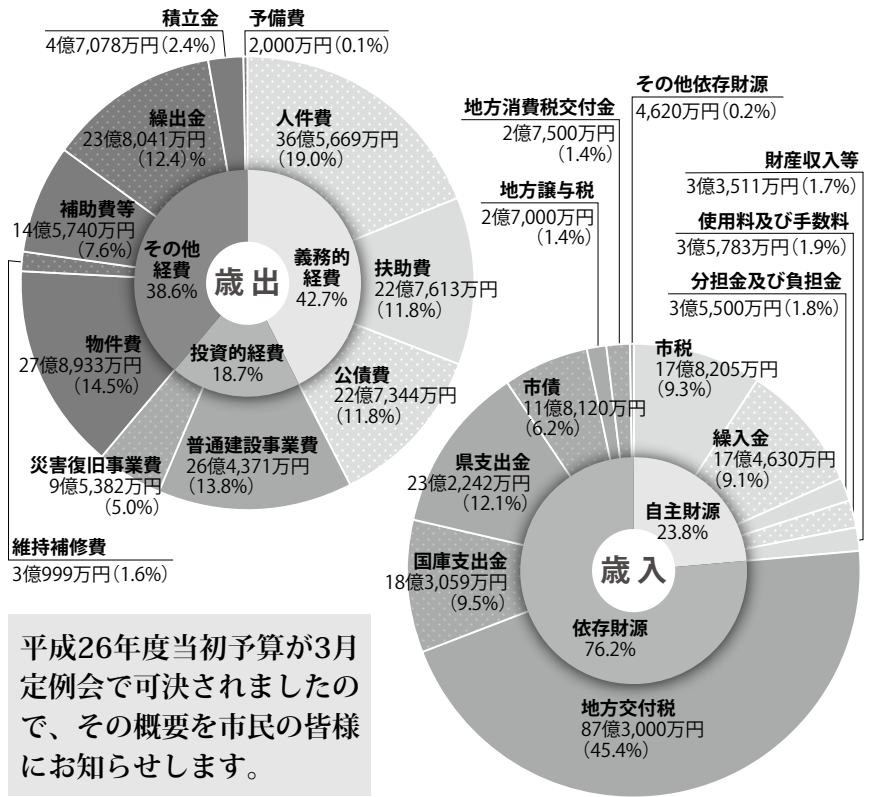
19億4343万円減少

内容を見ますと平成26年度一般会計



平成26年度 竹田市当初予算

一般会計 予算総額は **192億3,170万円**



平成26年度当初予算が3月定例会で可決されましたので、その概要を市民の皆様にお知らせします。

もくじ

- 平成26年度の予算をお知らせします…2
- 平成26年度竹田市人事異動…6
- 監査公表…9
- 新しい息吹～新たな学びの創造～
竹田総合学院(TSG)今月開校…10
- 大雪による被害総額3億7671万円ほか…11
- 自治会に入ろう…12
- 4月6日「深田光霊記念詩聲館」が開館…13
- 市長コラム「有由有縁」⑤⑥…14

別冊 たけたん情報
4月のこよみ

- 今月のひと TAKETAN FACE
(後藤有希さん)…15
- 竹田かわらばん…16
- ミステリアス! 竹田キリシタン②
(久住編)…18
- 保健だより・健康一直線…20
- たけたんアンテナ 食育活動レポート/生き活き興起…21
- 岡城遺産⑩/まるごと博物館⑩…22
- 地元のいい出来事…23
- みんなのゆうがくかん ぼくたち・私たちの学び舎(宮城台小学校)/図書館のお知らせ/ブクサン(最終回)…24
- 竹田雑感(最終回)…26
- 郷土の植物/すくすく1歳/アッパレ!
100歳/誕生おめでとう…28

■ 歳出 (目的別)

民生費	49億2,997万円	医療費の助成など社会福祉向上に要する経費
総務費	27億216万円	職員や各種委員の人件費など管理事務に要する経費
農林水産業費	23億8,724万円	ほ場整備など農業や林業の振興に要する経費
公債費	22億7,346万円	市が借り入れたお金の返済金に要する経費
教育費	14億1,398万円	学校施設の整備や文化・スポーツ振興などに要する経費
消防費	12億8,485万円	消防団の運営費などの消防活動に要する経費
土木費	12億3,446万円	道路や河川、市営住宅の整備などに要する経費
衛生費	10億1,987万円	保健活動やごみ・し尿処理などに要する経費
災害復旧費	9億5,382万円	農地・市道・河川などの災害復旧に要する経費
商工費	7億9,555万円	商工・観光の振興などに要する経費
議会費	1億8,660万円	議員報酬など議会の運営に要する経費
労働費	2,974万円	雇用対策などに要する経費
予備費	2,000万円	

当初予算は、総額192億3,170万円、平成25年度の肉付け予算より19億4,343万円(前年度比▲9.2%)の減額となっています。この主な要因は、昨年度は平成24年7月に発生した北部九州豪雨災害の災害復旧費の計上額が大きかったためです。

歳入では、市税が市民税所得割の減少や、法人の撤退等により前年度比でおおよそ7,000万円の減額見込みであります。地方交付税は、普通交付税で消費税率の改正により前年度比で1億円の増額を見込、特別交付税で3,000万円の増額を見込んでいます。国庫支出金においては、前年度比でおおよそ8,000万円の増額を見込み、県支出金では、おおよそ2億円の減額を見込んでいます。その主なものは、農地等の災害復旧費補助金の大幅な減額に伴うものです。

人口のうごき

(前月比)

人口 24,152 人(-40人)
 男性 11,243 人(-13人)
 女性 12,909 人(-27人)
 世帯数 10,579世帯(-14世帯)
 住民基本台帳登録人数
 (平成26年2月28日現在)

平成26年度の主な事業

※は新規事業

総務

農村回帰支援事業 1,166万円

アートレジデンス構想
農村回帰支援センターを中心に
移住、定住者の増加を図る

農林
水産業

ブランド化推進事業※ 160万円

竹田米や高原野菜
のブランド化



土木

社会資本整備 総合交付金事業 6億3,849万円

(道路改良)
城原線、住吉倉木線、
長慶橋宇津線等

(防災・安全対策)
宮原米賀線、岩本線、
君ヶ園1号線等

(街なみ環境整備)
街なみ修景、道路美化化
コミュニティバス購入

(地域住宅支援)
直入スカイビュー団地2棟、
阿蔵地区の小規模改良住宅



総務

都市再生まちづくり 事業 1億1,694万円

城下町再生事業
図書館、文化会館等の整備
ニュータウン構想

農林
水産業

次世代を担う 園芸産地整備事業 4億2,391万円

花き、果樹、野菜のハウスや機
械の導入などに対し助成

総務

地域活力創造事業※ 500万円

地域が自らの提案により地域課
題を解決するために行
う事業を支援
(100万円×5地域)



農林
水産業

有害鳥獣被害防止 対策事業 1,428万円

イノシシ、シカなどの野生鳥獣
による農林業被害防止のための
支援

総務

「DINING OUT」※ プロジェクト 1,500万円

新たな地域価値を発見・再編集し、継
続的な地域経済の活性化を目指す

農林
水産業

ほだ木造成緊急支援事業 1,300万円

地域資源を活用した特用林産物
の生産振興を図るため、原木し
いたけの種駒助成

土木

急傾斜地崩壊対策事業 2,700万円

降雨や地震などによるがけ崩れ
を防ぐための安全安心な住環境
整備

総務

地域交通対策事業 660万円

コミュニティバスの運行を助成
し、地域住民の日常生活に必要
不可欠な交通手段を確保

農林
水産業

流木被害森林 緊急整備事業 1,258万円

河川上流域の人工林の伐採や広
葉樹林化

土木

直入コミュニティ センター整備事業 4,019万円

暮らしのサポートセンター「ゆのは
な」を拠点に地域の諸活動を支援

商工

観光振興推進費 4,257万円

岡城跡や久住高原、
長湯温泉などを効果
的に活用



農林
水産業

畜産振興事業 1億815万円

生産基盤の確立と拡充
肉用牛の血統対策
繁殖雌牛の若返り対策

消防

消防施設整備費 6億5,434万円

消防救急無線デジタル化整備
新消防庁舎車庫棟
防火水槽、消防団詰所

労働

緊急雇用創出事業 292万円

地域の経済、雇用情勢の回復

農林
水産業

県営土地改良事業 2億3,674万円

農業施設の近代化や農地の集約

教育

学校施設整備費 4,197万円

直入小と竹田中のプール改修

平成25年度予算の補正及び条例の制定・改廃

竹田市議会第1回定例会には、平成26年度の一般会計等当初予算のほかに、条例の制定や廃止、一部改正の議案や平成25年度に係る一般会計などの補正予算案、一般案、人事案が提案され、議決されました。ここでは、その主なものについてお知らせします。

◆補正予算（12議案）

平成25年度竹田市一般会計補正予算は、第9号に加え、第10号も可決され、歳入歳出予算総額は224億227万円となりました。

歳出の主なものは、2月11日以降の大雪に対する農道、林道、市道の除排雪委託料や市営住宅の維持補修工事請負費1億1705万円、国の補正予算に伴う橋りょう長寿命化工事請負費3000万円などです。

歳入では、国庫支出金1950万円、財政調整基金繰入金1億5773万3千円などを増額計上しました。

◆条例の制定等（19議案）

名称変更に伴う「竹田市荻駅交流館条例」、消防組織法の一部改正に伴う「竹田市消防長及び消防署長の任命資格を定める条例」を制定しました。

消費税率の変更による運賃改定や停留所の新設及び廃止に伴う「竹田市コ

ミュニティバス運行条例」、市長及び副市長への住居手当支給を定めるための「竹田市特別職の常勤職員の給与に関する条例」、奨学金基金の目的等を改める「竹田市基金条例」など14の条例を一部改正しました。

また、「竹田市あざみ台展望所スカイパークあざみ台条例」を、「竹田市心身障害者福祉手当条例」を廃止しました。

◆人事・一般関連（10議案）

竹田市固定資産評価審査委員会委員（後藤茂春氏、秦栄一氏、芋生徳男氏）の選任について議会の同意を得ました。

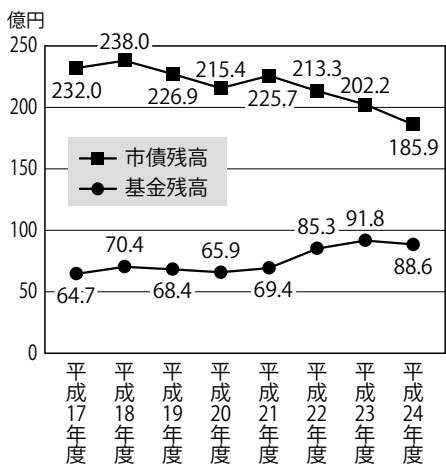
また、普通財産の減額貸付けや財産の無償譲渡、社会福祉センターやあ祖母学舎などの指定管理者の指定、市道路線の認定、新消防庁舎Ⅱ期工事の工事請負契約の締結など9議案が議決されました。

特別会計

総額93億8,835万円で、前年比5.1%増

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の収入を特定の支出に充て一般会計と区別する必要がある場合に設置するものです。竹田市には10の特別会計と公営企業である水道事業会計があります。水道事業会計は地方公営企業法に基づいた独立採算の公営企業で、竹田地域の一部に上水道を供給しています。

■市債(借金)と基金(貯金)の推移



行財政改革により、市債残高は着実に減り続けています。

■特別会計

会計名	当初予算額	会計名	当初予算額
竹田市立こども診療所特別会計	7,633万円	簡易水道事業特別会計	3億800万円
長湯温泉療養文化館特別会計	4,900万円	農業集落排水事業特別会計	1億1,606万円
国民健康保険特別会計	36億2,131万円	浄化槽整備推進事業特別会計	2億1,872万円
後期高齢者医療特別会計	3億8,702万円	国民宿舍久住高原荘事業特別会計	3億4,526万円
介護保険特別会計	38億3,544万円	国民宿舍直入荘事業特別会計	4億3,121万円

■水道事業会計

区分	当初予算額	区分	当初予算額
収益的収入(水道料金など)	1億8,554万円	資本的収入(工事負担金など)	815万円
収益的支出(水道水供給費用)	1億8,226万円	資本的支出(建設改良費・償還金)	9,107万円

竹田市ならではの 「政策」実現体制へ

竹田市ならではの 政策を推進します

竹田市では、平成26年4月1日付け人事異動を行いました。

平成26年度の人事異動にあたっては、定員管理計画に基づき職員数の削減を図りながらも、行政サービスの水準を維持するため適材適所の人事配置に努めました。

竹田市ならではの政策を推進するため、臨機応変にスピード感ある現場主義に立った仕事に取り組めるよう新たに課内室を設け、その実現を目指します。

① エコミュージアム推進室

企画情報課内の文化・地域振興室をエコミュージアム推進室に改称する。従来の業務に加え、新たにユネスコ「エコパーク」への登録を目指す取り組みを推進します。竹田エコミュージアム構想を推進していく上で、貴重な地域資源を有効活用しながら地域振興施策を展開していきます。

② 市有財産経営管理室

財政課管財係を市有財産経営管理室とし、市が所有する公有財産について適正管理に努めるとともに、将来に

向け管理の方向性を探っていきます。

③ 玉来ダム・中九州横断道路推進対策室

建設課ダム・高規格対策係を玉来ダム・中九州横断道路推進対策室とし、国・県とともに両事業の早期完成を目指して体制を強化し取り組んでいきます。

④ ブランド推進室

農政課管農係をブランド推進室とします。竹田市産農畜産物のブランド化

平成26年度竹田市人事異動

〔平成26年4月1日付（ ）内は旧役職〕

■課長

▽総務課長兼行政改革推進室長（企画情報課長） 釘宮恒憲▽総務課市長公室長（総務課長補佐兼行政改革推進室長補佐） 後藤和重▽企画情報課長（総務課市長公室長） 池永徹▽企画情報課参事兼エコミュージアム推進室長（文化財課長補佐兼文化財管理係長） 佐伯治▽企画情報課参事兼竹田市総合まちづくりセンター長（市長公室長補佐兼建設課長補佐） 竹田市総合まちづくりセンター事務従事 渡辺一宏※1▽財政課参事兼市有財産経営管理室長（福祉事務所次長兼管理係長） 大谷恭一▽税務課長（市民課長） 佐藤元比古▽市民課長（久住支所いきいき市民課長兼会計課久住分

を推進し、本市の基幹産業である農業の生産体制の強化を図ります。また、地域特性を生かした農業戦略を展開しながら本市の農業生産全体の推進力を高めていきます。

⑤ 南蛮文化振興室

商工観光課内に南蛮文化振興室を設け、内外から注目を集めている「竹田キリシタン」の情報発信を行い、地域振興や観光振興に結び付けていく仕組みづくりを構築していきます。

室長（併）選挙管理委員会久住支局長） 麻生宗洋▽保険課長（保険課長兼地域包括支援センター長） 柏木良知▽健康増進課長 建設課長補佐兼庶務係長 後藤新一▽環境衛生課長（環境衛生課長補佐兼環境衛生係長） 工藤両一▽福祉事務所長（福祉事務所次長兼子育て支援係長） 菊池博文▽農政課長（農政課参事兼畜産振興室長） 菊池仁志▽農政課参事兼畜産振興室長（税務課長補佐兼管理係長） 後藤光博▽建設課参事兼玉来ダム・中九州横断道路推進対策室長（建設課長補佐兼ダム・高規格対策係長） 志賀清隆▽入札・検査課長（図書館参事） 上野寿雄▽会計管理者兼会計課長（総務課長兼行政改革推進室長） 木下郁雄▽荻支所長（生涯学習課長兼中央公民館長兼竹田

市文化会館長兼佐藤義美記念館長) 本
田隆憲▽久住支所長(選挙管理委員会事務局
長(併) 監査事務局長) 荒巻英俊▽久住支

次長) 姫野修次▽農業委員会事務局長(財
政課長補佐兼管財係長) 小大塚実
■課長補佐

支所いきいき市民課係長) 後藤美夫▽農林
整備課長補佐兼庶務係長(農林整備課庶
務係長) 後藤将道▽農林整備課長補佐兼

習課長補佐兼教育係長兼萩公民館長兼
柏原公民館長兼萩駅交流館図書室長(萩
支所いきいき市民課係長) 後藤一郎▽文化

所いきいき市民課長兼会計課久住分室長
(併) 選挙管理委員会久住支局長(生涯学
習課参事兼久住教育係長兼久住公民館長)

▽総務課長補佐兼行政改革推進室長補佐
(財政課長補佐兼財政係長) 吉野文浩▽総
務課長補佐兼職員係長(総務課職員係長)

基盤整備係長(水道課工務係長) 甲斐孝二
▽商工観光課長補佐(商工観光課付課長補
佐竹田市観光ツアーリズム協会派遣) 工藤隆

財課長補佐兼文化財管理係長(商工観光課
長補佐) 工藤哲郎▽竹田中央学校給食共同
調理場次長兼久住学校給食共同調理場次

本郷純司▽直入支所いきいき市民課長兼会
計課直入分室長(併) 選挙管理委員会直入
支局長(秋支所いきいき市民課長補佐(併)

防本部庶務課長補佐(消防本部庶務課長
補佐兼庶務係長) 金丸正三▽企画情報課長
補佐兼農村回帰推進室長(企画情報課長

兼直入公民館長兼B&G直入海洋センタ
ー所長) 後藤篤美▽建設課長補佐兼都市計
画係長(税務課長補佐兼資産係長) 相馬隆

光係長) 工藤直樹▽農業委員会事務局次長
(直入支所いきいき市民課長補佐兼人権・
同和对策課長補佐(併) 選挙管理委員会直

入支所産業建設課長兼長湯温泉療養文化
館御前湯館長兼国民宿舍直入荘長(建設
課長補佐兼都市計画係長) 清水禎治▽教

課長補佐兼財政係長(総務課秘書広報係長)
熊谷芳浩▽税務課長補佐兼資産係長(保
險課長補佐兼介護保険係長) 堀勇進▽保

藤洋一▽入札検査課長補佐兼庶務係長(農
政課長補佐兼農業振興係長) 羽田野泰弘▽
入札・検査課長補佐兼検査係長(入札・檢

長(農林整備課長補佐兼基盤整備係長) 吉
良栄三
■係長

育総務課長(教育総務課長兼図書館長) 甲
斐健三▽生涯学習課長兼中央公民館長兼
竹田市文化会館長兼佐藤義美記念館長(環

補佐兼健康増進係長) 渡辺由美子▽健康
増進課長補佐兼健康増進係長(保険課付
課長補佐兼竹田市地域包括支援センタ

査課検査係長) 古澤眞治▽秋支所いきいき
市民課長補佐兼人権・同和对策課長補佐
(併) 選挙管理委員会秋支局次長(企画情

報課長補佐兼萩公民館長兼柏原公民
館長兼萩みらい館長) 倉原邦夫▽秋支所産
業建設課長補佐(秋支所産業建設課係長)

境衛生課長) 大塚直広▽生涯学習課参事兼
久住教育係長兼久住公民館長(選挙管理
委員会事務局次長(併) 監査事務局次長兼

所産業建設課長補佐) 赤木宏幸▽福祉事
務所次長兼管理係長(総務課行政改革推
進室係長) 大神正己▽竹田保育所主幹保育

業建設課長補佐(秋支所産業建設課係長)
前原文之▽教育総務課長補佐(教育総務
課長補佐兼総務係長) 後藤聡▽竹田幼稚園

報課付竹田市経済活性化促進協議会事務
従事) 渡部哲哉▽税務課管理係長(税務課
後藤いずみ▽環境衛生課主幹兼環境衛生

庶務係長) 工藤英信▽生涯学習課参事兼直
入教育係長兼直入公民館長兼B&G直入
海洋センター所長(農政課畜産振興室長補

進室係長) 大神正己▽竹田保育所主幹保育
士(秋保育所主幹兼主任保育士) 赤木真由
美▽白丹保育所主幹保育士(秋保育所主幹

主幹兼主任教諭) 河野友子▽生涯学習課長
補佐兼スポーツ振興係長(生涯学習課ス
ポーツ振興係長) 足立達哉▽生涯学習課長

報課付竹田市経済活性化促進協議会事務
従事) 渡部哲哉▽税務課管理係長(税務課
後藤いずみ▽環境衛生課主幹兼環境衛生

佐) 古荘弘幸▽文化財課長兼文化財管理セ
ンター所長兼歴史資料館長(文化財課参事
兼文化財係長兼文化財管理センター次長

兼主任保育士) 高橋はつみ▽農政課長補佐
兼ブランド推進室長(福祉事務所次長兼福
祉係長) 山村孝二▽農政課長補佐兼農業振

長(建設課) 渡辺康公▽秋支所産業建設課係
長(萩支所産業建設課) 佐藤淳一郎▽久住
支所いきいき市民課主幹兼係長兼人権・同

報課付竹田市経済活性化促進協議会事務
従事) 渡部哲哉▽税務課管理係長(税務課
後藤いずみ▽環境衛生課主幹兼環境衛生

兼歴史資料館次長(久住支所いきいき市
民課長補佐(企画情報課農村回帰推進担
当) 井上隆明▽図書館長(企画情報課長補

兼主任保育士) 高橋はつみ▽農政課長補佐
兼ブランド推進室長(福祉事務所次長兼福
祉係長) 山村孝二▽農政課長補佐兼農業振

長(建設課) 渡辺康公▽秋支所産業建設課係
長(萩支所産業建設課) 佐藤淳一郎▽久住
支所いきいき市民課主幹兼係長兼人権・同

報課付竹田市経済活性化促進協議会事務
従事) 渡部哲哉▽税務課管理係長(税務課
後藤いずみ▽環境衛生課主幹兼環境衛生

佐兼農村回帰推進室長) 後藤芳彦▽議会
事務局長(健康増進課長) 後藤英一▽選挙
管理委員会事務局次長(併) 監査事務局長(選

兼主任保育士) 高橋はつみ▽農政課長補佐
兼ブランド推進室長(福祉事務所次長兼福
祉係長) 山村孝二▽農政課長補佐兼農業振

長(建設課) 渡辺康公▽秋支所産業建設課係
長(萩支所産業建設課) 佐藤淳一郎▽久住
支所いきいき市民課主幹兼係長兼人権・同

報課付竹田市経済活性化促進協議会事務
従事) 渡部哲哉▽税務課管理係長(税務課
後藤いずみ▽環境衛生課主幹兼環境衛生

和对策課主幹兼係長(併) 選挙管理委員会
 久住支局長(企画情報課農村回帰推進
 担当)(農政課営農係長) 若杉浩司▽直入
 支所いきいき市民課主幹兼係長兼人権・同
 和对策課主幹兼係長(併) 選挙管理委員会
 直入支局長(企画情報課農村回帰推進
 担当)(稅務課) 小島崇▽教育総務課主幹
 兼総務係長(教育総務課) 佐藤緑恵▽南部
 幼稚園主幹教諭(南部幼稚園) 工藤琴美▽
 竹田幼稚園主幹教諭(直入幼稚園主任教
 諭) 熊谷恵津子▽農業委員会事務局農地
 係長(農業委員会事務局) 佐藤俊郎▽水道
 課主幹兼工務係長(水道課) 原田寿

■一般

▽総務課(商工観光課) 森敦史▽総務課(農
 林整備課) 工藤渡▽総務課(福祉事務所)
 塩手大史▽総務課(直入支所産業建設課)
 原田秋生▽企画情報課(生涯学習課) 羽田
 野京子▽企画情報課(総務課) 後藤和司▽
 企画情報課(福祉事務所) 井出剛▽企画情
 報課(総務課) 西山泰輝▽企画情報課(商
 工観光課) 舞希▽企画情報課(稅務課) 矢
 須田透▽企画情報課竹田市総合まちづく
 りセンター事務從事(農政課) 佐田圭司▽
 財政課(収支所産業建設課) 井上久憲▽稅
 務課(財政課) 本田広行▽稅務課(農林整
 備課) 後藤止樹▽稅務課(久住支所産業建
 設課) 柴田剛志▽稅務課(福祉事務所) 田
 部貴之▽稅務課(企画情報課) 加来明日香
 ▽市民課(歴史資料館) 入江康太▽健康増
 進課(生涯学習課直入教育係) 峯野憲司▽
 健康増進課(福祉事務所) 吉田まり子▽環
 境衛生課(農政課) 佐田達也▽福祉事務所
 (建設課付大分県竹田タム建設事務所派
 遣) 馬場勇二▽福祉事務所(健康増進課)

内川充枝▽福祉事務所(稅務課) 波多野瑞
 恵▽竹田保育所(白丹保育所) 山井真由美
 ▽荻保育所(竹田保育所) 福澤知子▽荻保
 育所(竹田保育所) 伊井雪江▽農政課(企
 画情報課) 久米哲也▽農政課(商工観光課)
 高本輝美▽農林整備課(生涯学習課) 佐藤
 淳一▽農林整備課(入札・検査課兼農林整
 備課) 島村育郎▽農林整備課(稅務課) 黒
 林達也▽商工観光課(久住支所産業建設
 課) 後藤祥司▽商工観光課(企画情報課)
 森田康之▽商工観光課付竹田市観光ツーリ
 ズム協会派遣(企画情報課) 中村美智子▽
 建設課(企画情報課) 工藤健▽会計課(企
 画情報課) 藤島勲▽収支所いきいき市民課
 (健康増進課) 高橋和子▽収支所産業建設
 課(企画情報課) 下田哲照▽久住支所いき
 いき市民課(直入支所産業建設課) 磯野俊
 彦▽久住支所いきいき市民課(市民課) 内
 柳雅浩▽久住支所いきいき市民課(農林整
 備課) 竹下友治▽久住支所産業建設課(農
 林整備課) 渡辺長武▽直入支所産業建設課
 (久住支所いきいき市民課) 衛藤勝幸▽直入
 支所産業建設課(直入支所いきいき市民課)
 土屋剛▽学校教育課(大分県教育委員会)
 渡邊早苗▽直入幼稚園(竹田保育所) 吉野
 由希子▽文化財課(稅務課) 工藤心平▽大
 分県教育委員会(学校教育課) 山口和幸

※1【平成26年3月1日付】

【平成26年3月31日付退職】

▽藤原誠一(稅務課長)▽菅孝司(農政課長)
 ▽安達豊(入札・検査課長)▽阿南茂(公
 計管理者兼会計課長)▽後藤誠(収支所長)
 ▽渡辺英治(久住支所長)▽那須英俊(直
 入支所長)▽峯田昌勝(直入支所いきいき

市民課長兼会計課直入分室長(併) 選挙管
 理委員会直入支局長)▽近藤寿民(直入支
 所産業建設課長)▽吉野健一(文化財課長
 兼文化財管理センター所長兼歴史資料館
 長)▽吉野富士男(議会事務局長)▽阿南靖
 弘(農業委員会事務局長)▽飯田啓三(農
 業委員会事務局参事)▽橘伸一(収支所い
 きいき市民課兼人権同和对策課長補佐(企
 画情報課農村回帰推進担当) 課長補佐)▽
 芳中恵子(竹田幼稚園主幹兼主任教諭)▽
 堀祐二(環境衛生課専門員)▽阿南隆一(環
 境衛生課専門員)▽富高克美(環境衛生課
 副主幹)▽阿南美恵子(城原小学校主事)

【平成26年4月1日付新採用】

▽安達隆文(農林整備課)▽桑原美幸(稅
 務課)▽鷺司亮子(商工観光課)

竹田市消防本部・消防署人事異動

【平成26年4月1日付()内は旧役職】

■消防本部・課長

▽消防本部長兼庶務課長・消防司令(庶
 務課長・消防司令) 麻生章治▽消防本部庶
 務課参事兼庶務係長・消防司令(併) 総
 務課防災危機管理官・消防本部庶務課長
 補佐・消防司令) 山村俊治

■消防本部・課長補佐

▽(併) 総務課防災危機管理官・消防本部
 庶務課長補佐・消防司令(庶務課長補佐兼
 庶務係長・消防司令) 金丸正三▽消防課長
 補佐兼警防係長兼予防危険物係長・消防
 司令補(警防課予防係長・消防司令補) 佐
 藤道章

■消防本部・一般

▽警防課警防係・消防士長(久住分署・消

防士長) 内川大地

■消防署・課長

▽消防署長兼消防本部警防課長・消防司令
 (消防署副署長兼当直司令・消防司令) 大
 塚義徳▽消防署副署長兼当直司令・消防司
 令(当直司令・消防司令) 後藤茂▽当直司令
 消防司令(当直副司令兼消防係長兼通信
 係長・消防司令) 下城広士

■消防署・課長補佐

▽当直副司令兼消防係長兼通信係長・消防
 司令(警防課長補佐兼警防係長兼危険物
 係長・消防司令) 工藤敦

■消防署・一般

▽久住分署・消防士長(消防署・消防士長)
 塩谷一郎▽消防署・消防士長(久住分署・
 消防士長) 阿部晋一郎▽久住分署・消防士
 長(消防署救急係・消防副士長) 井淳一郎
 ▽消防署・消防副士長(久住分署・消防副
 士長) 麻生拓児▽消防署・消防副士長(消
 防本部庶務課付・消防副士長) 足立圭太▽
 消防署・消防副士長(久住分署・消防副士長)
 川口遼▽久住分署・消防士(消防署・消防士)
 古澤淳士▽久住分署・消防士(消防署・消
 防士) 志賀篤▽消防署・消防士(消防本部付・
 消防士) 倉野逸人▽消防署・消防士(消防
 本部付・消防士) 狩生俊明

【平成26年3月31日付退職】

▽田北栄治(消防本部長兼消防署長兼警
 防課長・消防司令)▽前田龍二(消防署救
 急係・消防士)

【平成26年4月1日付新採用】

▽大塚涼太(消防本部庶務課付・任消防士)
 ▽阿南大樹(消防本部庶務課付・任消防士)

監査公表

竹田市監査委員 佐伯 次人
同 森 哲秀

地方自治法第199条の規定に基づき、平成25年11月から平成26年1月までの各月において、市長部局、教育委員会、議会事務局、選挙管理委員会事務局、及び農業委員会事務局の監査を実施したので、その結果をお知らせします。

■共通事項

財務事務については事前に精査をし、監査当日は証書類及びその他関係書類等の審査を行い、処理について修正が必要な箇所は改善するよう指導した。

■税務課

税金の滞納については、債権者管理条例により各課と連携し実効性を図り、徴収推進に努力するよう要望する。

■保険課

関係課と連携して市民の健康意識の向上と各種事業の推進を図っていただきたい。また、介護保険制度改正に伴う計画については関係課事業を含めて検討し策定されるよう要望する。

■健康増進課・こども診療所

健康づくり事業を引き続き推進され、市民の健康保持と増進を図られるよう要望する。

・こども診療所については、引き続き市民の負託に応えられるよう健全な運

営を構築されるよう要望する。

■環境衛生課

農業集落排水事業の実態は理解（加）入促進は必要だが現実性）するが、今後の方向性を整理するよう要望する。ごみの減量と分別の推進を図り、経費の削減に繋がる取り組みを要望する。

■福祉事務所

保育料及び災害援護資金貸付金の未納金対策において、債権者管理条例により関係課と連携を図り推進するよう要望する。

広範にわたる福祉事業において、事務所内の効率的な組織（体制）を再構築し、福祉の向上と充実に努めていただくとともに、個人情報保護に特に引き続き取り組まれるよう要望する。

■養護老人ホーム南山荘

今後の施設の運営（経営）方針を確定（確認）して実行されるよう関係部署と連携して取り組まれるよう要望する。

■生涯学習課・中央公民館

生涯学習及び社会体育事業について、引き続き生きがい（教養の向上）と

る。

■商工観光課

各地域の観光資源、情報を一体的に発信して観光客の誘致に努められるとともに、商店街の振興事業を推進することで雇用の創出と地域経済の活性化に努められるよう要望する。

各種補助事業等については、その成果を検証されるよう要望する。

■入札・検査課

引き続き公共工事の適正な執行と品質の管理を図るとともに、物品や業務委託の入札事務や建築工事の検査処理については、事務手続きの適正化を更に推進（指導）されることを要望する。

教育委員会

■教育総務課

教育施設の実態把握がされているので、その整備に努め、教育環境の向上を引き続き図っていただくよう要望する。

■学校教育課

「教育のまちTOP運動」の取り組みも明確にされているので、関係部署と連携して実践され、成果が上がることを要望する。

■生涯学習課・中央公民館

生涯学習及び社会体育事業について、引き続き生きがい（教養の向上）と

体力の増進、青少年の健全育成に積極的に取り組んでいただくよう要望する。

萩、久住及び直入地域の教育係については、各地域の活動拠点として市民に活気が出るよう積極的な事業展開をされるよう要望する。

■文化財課・歴史資料館

文化財保護事業や岡城跡整備事業などの推進を引き続き図り、将来の公開と利活用を視野に入れて取り組まれるよう要望する。

文化的遺産の発掘・整理・保存に努めていただくとともに、歴史資料等の普及推進の取り組みと所蔵品の電子台帳化を更に推進されるよう要望する。

議会事務局

議会に係る資料の収集や調査を引続き行い、情報の共有を図っていただくよう要望する。

選挙管理委員会事務局

選挙事務に滞りは特に許されない。引き続き細心の注意を払い、体制を整え執行されることを要望する。

農業委員会事務局

国の農業施策（制度）を注視し、情報の収集と提供を図り、委員会活動に反映されるよう要望する。

新しい息吹 新たな学びの創造

竹田総合学院(TSG)今月開校

農村回帰宣言による移住定住、さらには既存定住の促進と雇用の創出を目指すため、竹田中学校旧校舎を利用した「竹田総合学院」が4月17日開校します。

「竹田総合学院(TSG)構想」

TSG(竹田総合学院)は、竹田市の政策マニュアルとして作成された「竹田市新生ビジョン」において、これからの自治体間競争に必要とされる「経営力」を磨き上げていくための一事業として位置づけられています。具体的には、「竹田に埋もれた歴史・文化資源の再発見」と「竹田に根付いた人材育成、起業就業支援」の2本柱で事業を展開し、農村回帰宣言による移住定住、更には既存定住の促進と雇

用の創出を目指すものです。

TSGを、学校施設跡地や城下町を中心とする中心市街地の施設等を活用して開設し、学生たちの実践教育と発表の場として利用することにより、人材育成と同時に城下町再生、活性化を図ることとし、事業を実施してきました。

平成23年度から、次のような「歴史・文化再発見講座」を講じています。

- ・「温泉療養学講座」(松田忠徳先生) 札幌国際大学教授、温泉学者)

- ・「竹田学」(辻野功先生) 別府大学名誉教授、竹田大使)

- ・「竹工藝講座」(中臣一先生)

- ・「紙人講座」(紙人形作家 富永嘉子先生)

- ・「短歌講座」(川野

里子先生)

このような政策を展開する中、竹田市大字植木の竹田中学校旧校舎の一部を「竹田総合学院」として開校し、新たな文化・芸術の拠点とします。

この施設の活用については、次の3点を主軸としています。

① インキュベーション型工房

◆工藝家の方々などに技術研鑽の場となる作業場を提供し、伝統工芸技術の伝承、人材育成を図るとともに、移住定住促進策と連携し、地域の活性化を目指します。

※インキュベーションとは、一般的には設立して間がない新企業等に経営技術・金銭・人材などを提供し、育成することです。

② アートホール構想

◆市民が優れた芸術鑑賞を通じて芸術に対する理解を深め、また、生活の中に潤いや安らぎ

を感じていただく機会を作ります。著名な作家による芸術作品の常設展示や、企画展示を行っていきます。

③ アート・レジデンス活用

◆アート・レジデンス(アーティスト・イン・レジデンス)とは、期待する画家や小説家など、各種の芸術制作を行う人物を一定期間ある土地に招聘し、その土地に滞在しながら作品を制作してもらうことです。古くはヨーロッパで始まっており、住みついてもらう、または短期間の滞在によって作品を残してもらう等、縁を生み出してもらうという手法です。

この「竹田総合学院」の開校式を平成26年4月17日(木)10時から行います。

市民の皆様、そして旧竹田中学校に係わられた皆様、学舎で学ばれた卒業生の皆様、この校舎が新しい文化拠点として蘇っていく瞬間にぜひお立会いください。

※旧竹田中学校敷地及びグラウンド内を駐車場として利用できます。

● お問い合わせ

竹田市企画情報課文化・地域振興室 ☎ 63-1111 (内線221)

竹田市事務所長・副所長委嘱しました

- 竹田市仙台事務所長 志賀 秀一さん(再任) 任期：平成26年4月1日～平成27年3月31日
- 竹田市仙台事務所副所長 島谷 留美子さん(再任) 任期：平成26年4月1日～平成27年3月31日
- 竹田市東京事務所長 神本 豊秋さん(再任) 任期：平成26年4月1日～平成27年3月31日
- 竹田市東京事務所副所長 伊藤 彩子さん(新任) 任期：平成26年4月1日～平成27年3月31日
- 竹田市大阪・神戸事務所長 杉岡 数幸さん(再任) 任期：平成26年4月1日～平成27年3月31日



伊藤 彩子さん

プロフィール

1975年大分市生まれ。早稲田大学卒。NPO法人大分人祭り理事長 2010年監修大分県「にっぽん再発見①大分県」(求龍堂)の編集協力。2012年大好きなふるさと大分の役に立つことを目的とするNPO法人大分人祭りを設立。同年の秋の「カボスで恩返しプロジェクト」では、クラウドファンディングにて360kgの竹田カボスを購入、東北の被災地へ届けた。

平成26年2月大雪被害額主なもの(概算) 平成26年3月12日時点

	箇所数	面積 (ha)	被害金額(概算)
〈公共施設被害〉			
市営住宅(雨どい、テラスほか)	46		2,180万円
ケーブル	122		216万円
総合運動公園防球ネット柱			130万円
計			2,526万円
〈学校関連施設〉			
宮城台小体育館軒			2,000万円
直入中渡り廊下屋根			400万円
都野小雨どい			300万円
計			2,700万円
〈農業被害〉			
園芸栽培施設	130	10.56	1億8,993万円
椎茸施設	24	1.57	3,900万円
畜産施設	31	0.57	8,700万円
その他施設	5		115万円
計	190	12.75	3億1,708万円
〈森林被害〉			
立木の雪折れ等		7.37	737万円
計			737万円
合 計			3億7,671万円

大雪による被害総額 3億7671万円

2月13日から14日の昼にかけて降り続いた雪は、40数年ぶりの大雪となり、山間部を中心に停電、道路の通行規制等が多数発生する事態となりました。特に、園芸用ハウスの被害が大きく、その被害額は約1億94万円に及びました。公共施設では本庁舎、社会福祉センター、荻支所、直入幼稚園

稚園、荻保育所、小中学校施設、南山荘、荻・直入地域の市営住宅、消防詰所、松本分館、旧竹田荘、荻の里温泉倉庫、長湯道の駅などで、雨樋や屋根、テラス等が破損。中でも、宮城台小学校体育館の雨樋や取り付け部分の骨組みが大きく破損しました。(被害額は左記の表のとおり)



↑大雪の被害状況を視察する首藤市長(2月17日)

被害状況については、現在調査中の部分もありますが、市としても、今回の大雪被害の復旧に全力で取り組んでいきます。

また、このたびの雪害を教訓として、3月19日に開催した「防災会議」において、「竹田市地域防災計画」の中に、新たに雪害対策の項目を竹田市独自に設けました。

今後の積雪対策に万全を期すとともに、市民の安心・安全を図ります。

●お問い合わせ 竹田市総務課
行政係 ☎63-1111(内線213)

「竹田調整池堰」の撤去を要望

3月4日、首藤竹田市長は九州電力(株)大分支社を訪れ、竹田調整池堰に関する要望書を提出しました。

要望の内容は以下の3点。「災害外力の増大が懸念される中、将来に亘って地域住民の不安を払拭し安全・安心な生活を確保するため、堰を撤去すること」、「堰の撤去をしない場合は、新たな洪水吐きを設置する等、堰の設計洪水流量を改善する改修を行うこと」、「堰の操作状況を時系列で説明できるように、堰上流と下流側に監視カメラを設置し常時記録すること」。

九州電力側は「撤去の必要性はないが改修は河川管理者などの意見を聞いて検討したい」と回答しました。



↑震災関係の感想発表(竹田中学校)

「東日本大震災」から3年を迎えた3月11日、大震災を風化させることなく、防災意識を高めようと、緑ヶ丘中学校、竹田中学校で東日本大震災の「追悼集会」が実施されました。

竹田中学校(野仲睦生校長)では、「共に祈ろう 共に乗り越えよう」をテーマに「3・11東日本大震災追悼集会」が同校視聴覚室で

「3・11東日本大震災」から3年、市内中学校で追悼集会

開かれました。緑ヶ丘中学校(大窪利光校長)では「3・11東日本大震災を忘れない」全校集会が同校音楽室で開かれ、震災の討論会や防災の研究発表等が行われました。発生時刻の14時46分にサイレンが吹鳴され、両校は東日本大震災で亡くなった方々への哀悼の意を込めて、黙とうを捧げました。



↑黙とうをする生徒たち(緑ヶ丘中学校)

大切な地域の つながり

竹田市には、現在361の自治会（竹田地域194自治会、荻地域26自治会、久住地域83自治会、直入地域58自治会…加入率84・8%）があり、地域の特性を活かした住み良いまちづくりを目指して活動しています。

平成24年7月12日の竹田市豪雨災害や平成26年2月の大雪被害の自然災害を通して、改めて地域の中心となる「自治



↑山手自治会「防災訓練」の様子

会」の役割が見直されています。また、日常生活の中で当たり前に利用しているごみステーションの管理、道路の美化作業や防犯灯の維持管理なども自治会が担っています。

市では、みなさんの地域が安心安全な地域づくりにつながるよう自治会への加入を推進しています。

自治会の主な活動は

- ①自治会内と市の情報伝達
 - ・市からの広報誌や文書の配布・回覧
- ②防犯・交通安全への取り組み
 - ・地域要望のとりまとめ
 - ・防犯灯の維持管理



↑地域全体で見守る、南原自治会の「安心・安全まもり隊」

今、自治会が見直されています

自治会に入ろう

・交通安全指導

③環境美化活動

・ごみステーションの管理

・地区内の清掃活動

④防災活動（自主防災組織）

・地域住民が、協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動。

顔がみえる人間関係をつくり、いざという時にも対応できる地域のつながりや交流がある、あたたかい地域社会を自治会は目指しています。

●お問い合わせ 竹田市総務課

行政係 ☎63-1111（内線211・212・213）



↑笑顔の花を咲かせる、矢原自治会の「箱根ゆり定植式」



←自主的な防災訓練により統合で広範囲になった地域を再確認する靄山自治会

深田光霊記念

詩聲館

—しせいかん—

4 / 6 (日)
開館



- ◎ 深田光霊宗家の吟に関わる資料や書・写真・遺品などを豊富に展示。
- ◎ DVDで映像と名吟が楽しめます。
- ◎ 試聴ブースでご希望の吟題を選び、ヘッドフォンでじっくり聴けます。
- ◎ 一息入れるくつろぎの場として休憩室を設けています。

城下町竹田から吟詠文化を発信

文化の香り高い城下町竹田は、名曲「荒城の月」を作曲した瀧廉太郎や画聖田能村竹田を育てました。その町並みの一角、武家屋敷跡地にいよいよ4月6日「深田光霊記念詩聲館」がオープンします。

「詩聲館」は吟詠家深田光霊が吟界で成し遂げた業績を顕彰し、日本固有の詩歌吟詠の文化を後世に伝承することを目的とする「吟詠ミュージアム」です。

また昨今、詩吟愛好者の高齢化などにより、吟詠人口が減少傾向を辿る中で、吟詠の魅力を再認識し、広くアピールする活動拠点を目指します。

城下町再生における文教ゾーンの一部をなす施設として、竹田の歴史・文化の発信拠点となることが期待されます。



開館時間

9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日

毎週月曜日 (月曜日が祝日の時は火曜日)
年末年始 (12/30～1/3)

入館料

一般・高校生・大学生 / 300円 (250円)
小・中学生 / 150円 (70円)
※ () 内は20人以上団体料金

●お問い合わせ

深田光霊記念詩聲館 ☎0974-63-3811
オープンまでのお問い合わせは
日本詩道会総本部 ☎097-544-1780

歴史文化の香り立つ 城下町竹田に新名所 誕生！



有由縁 (ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

←もし「登山バス」があれば、さらに多くの登山客が期待できるでしょう



登山バスと登城バスの提言あり —— 目標があればチャンスが見える

第1回定例会が終わった。主に新年度の政策と予算が審議されるから、議会も私たち執行部も緊張感が一層である。そんな中、会派の代表質問に加えて一般質問も行われた。

市長という立場と議会議員という立場は、二元代表制によるものであるから、市長である私の提案に対して議会が是々非々で議論するということになる。

近年は議員提案の重要性が指摘されているが、私も県議会議員としての経験からも、その流れを大歓迎するところである。

さて、そんな風潮を受けてか、一般質問では、政策立案に使命感を呼び起こされる素晴らしい提案が多い。前回の議会ではH議員の「住民提案の地域振興策を支援する仕組みの必要性」が提案され、新年度予算に組み合わせていた。今回も政策提案が多かったが、特にY議員の「大船山の登山バス」とS議員の「駅前発着の登城バス」は大きな関心を引き起こした。私にとっても『目からうろこ』のワクワクするような提案だったが、ケーブルテレビや新聞記事を見た市民からの反応はかなり高かった。

大船の登山バスは、放牧地の牧野道を開放したかどうかという提案から生まれたもの。里から牧野道の終点までをバス運行すると、かかる時間は1時間から10分程度に大幅に短縮できる。しかも、第3代岡藩主・久清公(入山公)の廟(お墓)にも近いのだ。

そもそも大船登山は北側よりも南側、つまり都野周辺からのルートの方が見晴らしが抜群にいいし、七里田温泉や長湯温泉が登山基地になつていて人気も高かった。ところが50年前、北側にやまなみハイウェイができてからは、駐車場も広いことから牧の戸からを起点とする北側ルートが定着し、観光登山の9割が北側に集中した。もちろん理由はそれだけではなく、南側のルートは頂上ま

で3時間半もかかり、往復すると8時間は必要となることから観光登山を楽しもうとする人たちが敬遠されたということもあるのだ。こうしたことから、何とか南側ルートの再興を願っていた人たちが多かつたが、この登山バスの発案は画期的な戦略になると大歓迎された。来年は大分県で大規模な観光キャンペーンが展開されるから、その目玉商品になることは必至で、加えて、来年は大船山を愛するあまりその中腹に廟(墓)まで作らせた久清公の生誕400年の記念すべき年にあたるのである。このチャンス逃す手はない。

一方、駅前発着の登城バスの提案も多くの市民に夢を与えた。駅前から城下町を楽しむながら岡城へ。さらに、足の不自由な人たちのために、下原口から本丸近くの廟跡まで運行しようというものである。こうすれば、否が応でも城下町と岡城の観光動線が結びつく。一時はエレベーター構想も発案されたが文化財保護の観点や膨大な経費のことが憂慮されて実現しなかっただけに、この新提案には大きな期待が寄せられるところである。さて、バス2台、いや2題。議会終了とともに間髪を容れずに職員が動いた。

「バスのデザインがユニークならば、より画期的な効果が生まれますよね」と若手職員が身を乗り出せば、その横から野田副市長がこう付け加えた。「総務省と交渉しました。バスについては100パーセントの補助金を準備すると言ってくれました」と。みんな、やるなあ。

さてと。あとは市民が、地域が本気で立ち上がるか、である。バスに乗ってみたい、買い物にも立ち寄りたい。そう思わせる地域力がなければ、走る車は、『エアバス』、つまり人がいなくて空気だけを運ぶバスになつて消えていくということになりかねない。

『盛年不重来』。尊敬する政治家、重光葵(しげみつ・まもる)直筆の扁額に目が留まる。チャンスは二度とやっつてこないぞ、ということである…。

「竹田大使」 辻野功先生が逝去

大分学研究会会長の辻野功先生が3月16日、お亡くなりになりました。享年76歳。

辻野先生は、香川県のご出身で長く京都の大学で教授をなさっていました。大分に魅せられ大分に移住。大分の魅力が多面的・多角的に明らかにし、地域に誇りを持つてもらおう学問「大分学」を提唱し、講演や出版等で発表。大分の魅力を県内外に発信していただきました。平成22年4月3日、竹田市の魅力を多くの人に伝えていた「竹田大使」に就任し、竹田市内で開催された各種フォーラムで講師やパネリストを務めていただきました。慎んで哀悼の意を表します。



↑竹田のPRをしていただいた辻野先生

「第3回全国高等学校女子セブンズラグビーフットボール大会」に出場!

大分ウィメンズフットボールクラブ所属

後藤有希さん

(竹田高等学校2年・緑ヶ丘中学校出身)

←イキイキと練習に励む
後藤有希さん



2月23日、7人制ラグビー(セブンズ)の「第1回九州高校選抜女子セブンズ大会」が大分市営駄ノ原球技場で開催され、大分の女子ラグビーチーム「大分ウィメンズフットボールクラブ」が準優勝に輝き、全国大会の出場権を獲得しました。

「大分ウィメンズ」の高校生メンバーは8人。そのうちの1人が竹田高校2年生、ラグビー部の後藤有希さんです。有希さんのポジションはプロップ。プロップ(prop)とは「支柱」の意味があり、スクラムのカギを握ると言われる重要なポジションです。

ウィメンズの練習日は週に1回、大分市の駄原グラウンドで行われます。県内のメンバーが一堂に集まる貴重な機会。「大変ですが同じ仲間と練習できるのは楽しい」と話しています。昨年まで、先輩の女子部員がいましたが、現在は竹田から唯一のメンバー。普段は、ラグビー部の男子選手とともに練習に励んでいます。

実は、中学時代の部活は「卓球」でした。当時、高校生の兄に勧められてラグビー部に入部。あまりのキツさに何度も辞めようと思ったことは数えきれず。

しかし、少しずつ上達していくことが自信となっていきました。「体格に



↑竹田高校ラグビー部のみなさん。前列左から2番目が後藤有希さん(新入女子部員募集中です!)

関係なく、みんなで個性を生かすスポーツ」。7人制ラグビーの魅力に、有希さんはいつしか気付いたのです。「一度始めたら、自分ができるところを一生懸命やるしかない。最後まであきらめない。そういう性格に、成長させてくれたのはラグビーのおかげだと思ふ。私にとってラグビーは、青春そのものです」

全国大会は4月4日〜5日、埼玉県・熊谷市で開催されます。出場の意気込みを次のように語ってくれました。「ひとつでも多く試合に勝って、女子ラグビー、大分ウィメンズの名前を広めたい」

この春、大好きな楕円形のボールに向き合う日々が続いています――。



↑ 研究発表をするみなさん



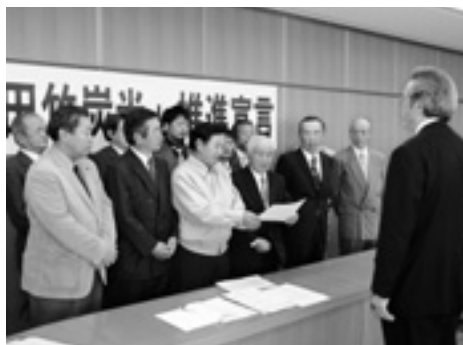
↑ 有氏組の「白熊」行列を披露(府内町通り)



↑ 縄ない名人の実技を体験

「竹田好いちょん博覧会」開催 みんなで好きになる 「竹田の魅力」

3月21日、竹田エコミュージアム構
想を学び、「人」と「活動」を知り、
竹田の魅力を広く知ってもらおうとい
うイベント『竹田好いちょん博覧会』
が竹田幼稚園旧園舎で開催されました。
「竹田高校科学部」や「東京大学景
観研究室十川添研究室」が竹田の風土
や歴史などの研究成果の発表をしまし
た。
また、ステージではメインの「地域
の好いちょん」ところ自慢。縄ない名
人やサフラン生産農家の代表者らが登
場し、地域の伝統行事や稲作文化等の
自慢を発表。竹田の地域資源をみんな
で楽しみながら学ぶ機会となりました。



↑ 竹田竹炭米研究会が「竹田竹炭米」推進宣言！

3月10日、「竹資源を活用し
た農産物・畜産振興推進協議
会設立総会」が市本庁舎で開
催されました。

「竹資源を活用した農産物・ 畜産振興推進協議会」が設立！

この協議会は、「竹田竹炭米
研究会」、「乳酸菌竹粉農産物
研究会」、「乳酸菌竹粉畜産研
究会」が連携し、竹田市に存在
する竹資源の利活用を積極的
に推進し、バイオマスタウン構
想の実現、里山美観の創生、人
材育成、雇用の場の拡大推進と
ともに、本市の竹ブランドの確
立を図ることを目的としていま
す。
総会では、規約が承認される
とともに、役員が選任されるな
ど、推進体制が整いました。会
長に就任した首藤市長は「地域
と行政が一体となって、竹炭米

広がる「宇宙へのロマン」 JAXA講演会



3月15日、JAXA講演会が久住公民館く
じゅうサンホールで開催されました。講
師の宇宙航空研究開発機構広報部
(JAXA) 職員の佐々木一義さんは「宇宙
のすがたと日本人宇宙飛行士の活躍」と
題して講演。「宇宙の始まりと謎」や「宇
宙飛行士」について語りました。

生涯学習まつり。 竹田市高齢者大学閉講式



3月8日、「平成25年度竹田市高齢者大
学閉講式」が行われました。各地域の学
級には、述べ914人が参加。河野壽太郎
さんほか22名の皆勤者が表彰されまし
た。また、講師に落語家の林家源平氏を
招き、「～落語家のヘルパー修行日記～
『介護は十人十色』」と題した講演会が開
かれました。



↑ 竹田の農業の活性化をめざして！ 氣勢を上げる協議会
のみなさん

を全国ブランドにしていきま
しょう」と挨拶。竹田にしかで
きない「竹資源を活用した農産
物・畜産」の産業化・ブランド
化を目指し、経済の活性化およ
び農業の活性化につながるこ
とが期待されます。



↑ 遙拝門の解体保存修理状況を説明

歴史の新たな事実も！ 西光寺遙拝門の 保存修理現地説明会

3月15日、県指定史跡「西光寺境内」保存整備現地説明会

が西光寺駐車場で開催されました。
対象となる「西光寺遙拝門」は、太祖中川清秀と二世秀政の遙拝墓に造営されたものです。が、長年の風雨に晒され腐朽、破損が著しいため、早急な修理が必要となりました。
解体調査で新たに分かったことは次の3点。①「解体により当初の屋根は瓦葺きではなかった」②「解体により門の向きが180度回転する可能性がある」③「遙拝門を建てた大工の名前『三佐大工源次郎』」
熱心な参加者の皆さんは、興味深そうに観察していました。修理工事は、平成26年6月頃まで。



まちかど南画が充実！

田能村竹田顕彰会によって、城下町に設置されている「まちかど南画館」。3月10日、第2年次の取り組みとして、喜多屋本店前に「青芦白鶴図」、村田薬品前に「富士図」を建立し、除幕式が行われました。
合計4か所となった南画館は、より一層城下町の風情を高めてくれています。



↑ 講演する九州大学の比良松道一准教授

地域で食育の輪をひろげよう！ 「食育フェスタ」開催

竹田市食育推進委員会主催
平成25年竹田市食育フェスタ

第16回岡藩城下町雛まつりのフィナーレを飾る「流し雛」が3月7日、JR豊後竹田駅前稲葉川の河川敷で行われました。春告げ行事とも言われる流し雛。竹田保育所やしらゆり幼稚園の園児が竹舟に入れた折り雛を大事そうに稲葉川へ解き放ちました。



健やかな成長を願う 「流し雛」

が2月22日、竹田市総合社会福祉センターで開催されました。はじめに食育活動報告として、「竹田南高校の食育活動」を、次に食生活改善推進協議会の松村淳子会長が「郷土料理の取り組み」を発表しました。続いて、九州大学の比良松道一准教授を講師に迎え、「食でつながるいのちの輪」と題した講演会が行われました。
会場では、ワークショップや試食・販売コーナー、「学校給食の取り組み」等の食育活動の展示等も行われ、「食育」の理解を深める機会となりました。



Bieneが 「ソフトバレー」優勝

3月6日、「第13回荻町ソフトバレー大会」が、荻公民館体育館で開催されました。今回は竹田地区から3チーム、荻地区から8チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。
優勝・Biene(竹田)
準優勝・火曜おやじーズ(竹田)
第3位・ARF(アラフォー)(荻)



↑ 第4回関西豊後竹田会のみなさん

身近になった故郷竹田

2月22日、第4回関西豊後竹田会の総会が大阪市梅田で開催されました。今年は、東海地域も加わり、竹田市からは首藤市長と市議4名も駆け付け、約100名の会員が出席しました。
また、昨年全国で初めての「歴史文化姉妹都市」を締結した大阪府茨木市の木本市長も参加しました。
首藤市長は「茨木市のおかげで関西がより身近になった」と挨拶を述べ、「岡藩城下町400年祭」のダイジェスト・ビデオ上映も行われました。最後は「荒城の月」を全員で合唱しました。

久住町の方から「キリシタン墓らしきものがあるので見てほしい」と依頼があり、現地に出向いた。個人住宅の裏に回ると、小高い丘があり「写真①」、坂の途中に小さな社「写真②」が建っており、丘の上には宝篋印塔^{ほうせついんとう}が6基並んでいた「写真③」。キリシタン墓とは、この宝篋印塔のこのようだった。宝篋印塔が必ずしもキリシタンと関係があるわけではない。だが、一方では墓碑の意味も含んでいるため、これらはキリシタンの供養のために建てられたのかもしれない。念入りに探ると、6基の内の一基に「志」という文字が彫られていた「写真④」。

ただ、「土」の下の横「一」と「心」は彫り方が違うので後に彫ったようにも思えた。すなわち、「十」に「一」と「心」を付け足すことによって、「十」を隠

したのではないだろうか。このような例は隠し文字と言われている。実はこれらの宝篋印塔は、地主が数十年前に丘を掘った際、大量の人骨とともに地中に埋められていたものを掘り上げて現在のようにならされたのだそうだ。宝篋印塔を地中に埋めたのは、弾圧から逃れるためだったのではないだろうか。そうでなければ他に理由が見当たらない。

頭の中に謎の霧が立ち込めたまま前述の社の中をふと覗いて、私は「あつ!」と声を上げた。祀^{まつ}られていたのは、石製の「子抱き観音」だったのだ「写真④」。表情は普通の観音様とは少し違っており、頭上にはもう一人の人物が彫られている。隠れキリシタンの世界では、子抱き観音とは聖母マリアとイエス・キリストのことであ

る。聖母マリアを観音像に見立てて、キリシタンがそっと信仰するための聖遺物であったのだ。また、この社の正面上部には◎紋が飾られているが、これも研究家の間では、マルIIマルヤIIマリアというのが通説である。(ちなみに土地所有者の家紋ではない)これらの点から、この社がキリシタンと縁のあるものだった可能性は少なからずあるのではないだろうか。

この丘には一部に石垣が残っており、昔は何かの建物があったことがわかる。ただし、それは普通の住宅ではなく、小規模のものだったと考えられる。丘の登り口には井戸があるが、昔は山からの清らかな水が自然に湧いていたのだそうだ。その井戸の傍には巨大な赤い椿のご神木がある。椿をご神木とするのも珍しいが、岡藩では赤い

椿はキリシタンの花だったという口伝がある。花全体がポロリと落ちる様子は、斬首されて殉教するキリシタンの姿そのものと考えられたからだ。これらのパズルピースを寄せ集めながら、あれこれと考えているうちに久住教会があった事を思い出した。

大分県の切支丹史料という本の附録に古地図が載っているが、この中には久住の教会堂跡が示されている。現在の久住町に置き換えると、それは久住の町中で、しかも久住山側になっている。今までに久住の町を探し回ったが、残念ながらそれらしき場所を特定することをできずにいた。ところが今回の丘は、偶然にもその位置に合致する。さらに、宝篋印塔をはじめとする不思議なパズルピースをかき集めると…そこに、在りし日の久住教会と久住のキリシタンの姿が浮かびあがってきたのだ。

だが、古地図だけでこの丘を教会跡と決めつけることはできない。それを市報に書くべきかどうか迷っている私に所有者の方はこう語った。

「わざわざ宝篋印塔を地中に埋めたのは隠す必要があったからではないだろうか。それならば、キリシタンと関わりがあるのかもしれない。また、私はこの観音様を大切にお守りしながらも、ずっと昔からキリシタンと関係あ

久住の教会堂跡を探して

古地図に書かれた久住教会はどこにあったのだろうか。赤い椿の巨木に守られた観音様と胸に抱かれる小さな子は、聖母マリアと御子イエス・キリストなのではないのだろうか!?

ミステリアス! 竹田キリシタン②1 「久住編」



〔写真③〕 久住山が眺望できる小高い丘に並ぶ宝篋印塔



↑御神木の巨大な赤い椿



↑〔写真①〕 個人住宅の裏にある小高い丘



←〔写真②〕 坂の途中にある小さな社



↑〔写真④〕 小さな社に祀られた「子抱き観音」

くたみ
「朽網キリシタン研究会」開催



郷土に伝わるキリシタンの歴史を学んでいこうと、2月22日、「第1回朽網キリシタン研究会」が直入公民館ホールで行われました。第1回目の講師は、NHK学園古文書講座講師・大分県先哲史料館記録史料調査委員の佐藤満洋さん。「キリスト教の伝来と朽網キリシタン」をテーマに、「朽網地方におけるキリスト教の普及」や「朽網地方のキリシタン墓」について説明をされ、市内外から訪れた多くの参加者は話を熱心に聞き入っていました。

参考文献：「大分県の切支丹史料 大分県の切支丹史料附図」（北村清士／昭和36年）

（注）宝篋印塔とは：日本では鎌倉期から制作されたと見られている。滅罪や延命などの利益から、追善（死後に供養すること）、逆修（生前にあらかじめ供養をすませること）の供養塔、墓碑塔として建立された。装飾性の強い宝篋印塔は主に貴顕（身分の高い人）の間で用いられる傾向がある。

るのではないかと思っていた。今回、この観音像が世に知られることになれば、久住のキリシタンの魂もやっと浮かばれるのではないでしようか」と。この優しい言葉はまるで聖母マリアの口から出た言葉のようにも思えた。残雪が溶けて久住に春がやってくる頃、久住キリシタンにも初めての春が訪れるかもしれない。
 （後藤篤美）



地域で子育て 応援します！

現在、竹田市ではお子さんの成長の確認と、病気の早期発見、早期治療、そして子育ての不安や悩みに寄り添うことを目的に、乳幼児健診を実施しています。

1歳になる前からの成長を、顔を見て保護者の方と一緒に確認させていただくために、集団健診（センター）に集

【乳幼児健康診査（集団健診）の位置づけ】

- * 月齢に応じた成長・発達・健康の確認の場
- * 必要に応じて医療機関や相談機関につなげる場
- * 同じ月齢の子の成長を知る場
- * 保護者同士の親睦を深める情報交換の場
- * 専門職に気軽に相談できる場

一緒に子育てを支援していきます!!

健康診査名	発達の目安（例）	特 色
4か月児健診	首のすわり 眼で物を追う	離乳食試食、ベビーマッサージ、 絵本読み聞かせ（プレゼント）
10か月児健診	はいはい つかまり立ち	離乳食試食、 歯科衛生士による歯のお話
1歳6か月児健診	ひとり歩き ママ、ブーブーなど話す	フッ素塗布実施及び受診券交付、 個別相談（子育て、歯科、栄養）
3歳児健診	食事・トイレの自立	おやつ試食、仕上げ磨き指導（歯科衛生士）
5歳児健診	生活習慣の自立 集団のルールに応じる	保護者講演会、エプロンシアター、 子育てボランティアによる遊び

まっけて受ける健診）にこだわり実施しています。なお、集団健診のほかにも

3〜6か月および9〜11か月の間に県内医療機関で使用できる受診券を交付し、個別に健診を受診できる機会を設けています。

また、魅力ある健診づくりを心がけ、病院受診では体験できない内容を盛り込んでいます。

健診がリニューアルします！

これまで行ってきた乳幼児健診の対象を4か月児と10か月児に変更します。

これまで3・6・12か月児の健診を同日開催していました。しかし県内の市町村の実施状況を踏まえ、他市町村と対象月齢をそろえることで県内での比較・情報共有を可能にすること、さらにお子さんの成長を見るのにより適した時期を考慮し、今回の変更に至りました。また、待ち時間を短縮し、個別の相談時間でゆつくりと保護者の方とお話できるようにしたいと考えています。対象月齢のお子さんを持つ家庭には別途「乳幼児健診ごよみ」を昨年度末にお送りしておりますので、ご確認ください。

頼れる地域の「母推」さん！

現在竹田市には19名の母子保健推進員さんがおり、妊娠期から子育て期まで継続した支援をしていただいています。健診においては毎回の対象のすべてのお子さんを持つご家庭に事前に電話でご案内をし、健診当日も会場でお手伝いしていただいています。

このように竹田市では健診を介して、様々な角度から子育て中の皆さんを応援しています。詳しい情報やご不明な点は、竹田市健康増進課（☎634810）までお問い合わせください。



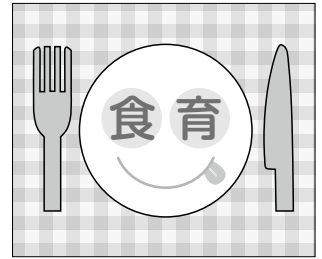
↑健診での計測の様子

学校の食育は学校給食を中心に行われます。学校給食は栄養豊かな食事の提供だけではありません。給食の時間をはじめとして各教科などの時間で、食に関する指導の教材として活用されています。

学校給食を生きた教材として「意識を深める」「実際に体験する」「日常で習慣づける」の3つの要素が一体となることにより、子どもたちに望ましい食習慣が身につきます。食を通して生きる力を育むことが食育です。

竹田市は自然豊かで歴史のある街です。ふるさとの素晴らしさを学校給食を通して感じてほしいと願っています。

久住小学校4年生が3月に地域の大豆やとうじを使ってみそを仕込みました。5年生の家



食育活動レポート
久住学校給食共同調理場

給食で人気のみそ料理

豚肉のみそ焼き


材 料 (4人分)

豚肉 4枚
 麦みそ 25g
 みりん 小さじ1
 にんにく(すりおろし) 1g
 コチュジャン 2g

作り方

- ①調味料をあわせ、豚肉をつけこむ。
- ②30分以上はつけておく。
- ③オーブンで焼く。

久住の手作りみそは砂糖をいれなくても甘味があります。みそによって好みの味に調整してください。



日頃、豆料理が得意でない子どもたちも多いのですが、ゆで



↑調理員さんと一緒に給食

(久住小学校栄養教諭 淵範子) 紹介します。

大豆があまくておいしいといって食べていました。大豆やみそに興味をもってくれたようです。給食で人気のみそ料理を



↑学校農園で栽培した作物を給食の食材として使用することも体験活動のひとつ

庭科でみそしるを作る予定にしています。

「食育」とは、食を通して生きる力を育むこと

生き生き
興起

厚生労働省パッケージ事業 「生き生き興起雇用創出大作戦」

雇用創出を目指した3か年の事業が終了しました!

平成23年度から展開してきました厚生労働省委託事業「地域雇用創造推進事業」が、本年3月をもって終了しました。竹田市経済活性化促進協議会では「地域福祉・介護」、「健康づくり」、「環境・エネルギー」の3分野で地域求職者や働く意欲の高い市民などを対象に、仕組みづくりや人材育成セミナーを開催してきましたが、各セミナーには延べ1,300人の市民の方にご参加頂きました。関係組織や関係者の皆様のご支援とご協力に厚く感謝申し上げます。

動き始めた市民が主役の新たな仕組み

「福祉・介護分野」では有償の生活支援サービスを行う「暮らしのサポートセンター久住・りんどう」や同じく「直入・ゆのはな」がスタートしました。「健康づくり分野」では健康づくりの運動、食育に関する指導者として「竹田ヘルスフィットネス」が組織されいづれも地域の拠点など

で、竹田市の関係各課との連携により実践活動を展開しています。

「環境・エネルギー分野」でも竹資源の農畜産物への活用を探る各種研究会と行政が連携する「協議会」が市民の主導により設立されました。その他にも廃食油を活用する市民グループの立ち上げや、木質バイオマス利用協議会などの設立が検討されています。

各分野での取組は、超高齢社会へ挑戦する新たな仕組みであり、竹田市の活性化に向けて大きな期待が寄せられています。

暮らしのサポートセンター構築事業は継続の予定

平成26年度は、竹田市の事業として竹田市社会福祉協議会など関係機関と連携し、引き続き「暮らしのサポートセンター」システム構築事業を継続していく予定です。内容については「広報たけた」5月号でお知らせします。

岡城遺産 30

さくら名所百選の地

桜は、春に咲く花の中でも特別なもので古くから日本国民に愛されてきました。最近では、少なくなりましたが、この時期になると花の下で開かれる花見の宴が春の風物詩となっています。我が国に自生していた山桜、大山桜、江戸彼岸桜、大島桜、霞桜、寒緋桜、深山桜、丁字桜、豆桜が原種と呼ばれている桜です。明治以降に品種改良が行われ、今日では600種以上の桜があります。そのなかでも、大島桜と江戸彼岸の雑種と言われ、葉が出る前に薄紅色の花が豪華絢爛に咲くことで観賞用として全国各地に広がったのが染井吉野です。



↑岡城跡・桜の馬場

岡城の大手門から西仲仕切り間の直線通路は、桜馬場と呼ばれています。馬場は、武士が乗馬訓練する箇所、馬の休憩所や的場跡が途中に設けられています。文禄3年(1594)に中川秀成が三木城から岡藩に入封し、普請が始まったとき、に殿様の建

てたのが桜馬場の辺りでした。慶長17年(1612)には、太祖清秀の妻であり、初代藩主秀成の生母の稍(性寿院)が逝去されたのもこの御殿でした。元禄8年(1695)には、田近竹因が桜馬場に屋敷を拝領しています。

岡城内には、山桜、染井吉野、牡丹桜、枝垂れ桜など約500本の桜が咲きます。宝暦年間に描かれた『岡城真景図』を見ると、滝川と城の間に松と共に桜が植えられていることが確認できます。城内の染井吉野の古木は、商工会議所青年部により約60年前に大手から本丸まで植栽されたものです。その後、西の丸御殿跡や大手く下原間の市道沿線に山桜など原種の植栽が実施されてきました。

城下町では、古町橋を渡った浦町、七里碧雲寺前、河内谷三日岩前に馬場があります。宝暦4年(1754)に七里馬場(碧雲寺前の河川沿い)の土手に桜の木が植樹されたものが古木となっていることが、老職中川(古田) 廣計(1757~1832)による記録にあります。

昭和38年には、桜植栽5か年計画推進委員会が設立され市内周辺部に、昭和45年には鬼ヶ城から岡城までの観光道路に植栽がされています。平成2年(1990)3月に「さくら名所百選の地」として選定されています。(佐伯 治)

まるごと博物館

102

この「まるごと博物館」は、すでに100号を超えるようになって参りました。執筆者の方々の働きの結晶で輝いています。

振り返ってみると、旧竹田市報に掲載されていた「あおぞら博物館」の趣旨を活かし、継続するかどうか問いかけました。結果として「継続」の意志表明を受け「まるごと博物館」と改名し、今日に至っています。数多くの先人たちが、各地区の執筆者の「愛郷」の努力によって紹介されました。

この執筆者たちは、年に1回だけの会合を年度末の2月に例の如くに行われ、その方針と年間計画が市報担当者と共に立てられ、26年度の準備が

—志は大きく小さな一步を—

整えられました。この時、今一つ着目したことは、これまで蓄積された数々を、市民のみならず方に活用していただけるようにするかということです。

今、私たち市民は、氣力をふりしぼって、生き方を創生していくことが求められる時代に入っています。そのことに成功するならば、あとにつづく地域や国のモデルになりうるのです。指をくわえていけば「あれよあれよ」と、地球上から抹殺されてしまいます。

その境目にある今、勇気づけてくれるのは紹介された先人たちの志です。バイブルとして活用していただけるようにしていきたいと存じます。

(仲村睦雄)

日本一の桜の里をめざして!

「しだれの里を創る会」が桜を植樹

「特定非営利活動法人しだれの里を創る会」が美しい里山づくりに取り組み始め、今年で4年目を迎えました。

この活動の目的は、日本一の炭酸泉の温泉と豊富な湧水、川、湖を持つ、自然に恵まれた直入町長湯に桜やツツジなどを植え、九州が誇れる花の園を創り、地域の活性化を目指そうというものです。

この会の代表である佐賀関町の安部博進さんが縁あってこの直入の地で「桜の里山づくり」を計画し、地域おこしを呼びかけたことがきっかけとなり、故郷をこよなく愛する地域住民が集いました。

会員は力を合わせ、植栽地の雑木や竹等を伐採、焼却。これまで約7haの土地に八重紅垂れや一葉、小松乙女、陽光などの桜の苗木など1500本を植栽してきました。

そして、今年度の植栽作業は3月8日に行われ、さらに200本を植え付けました。今後は『観光客が四季を通じて楽しめる公園』を目標に、散策路や休憩所、駐車場等の整備をする計画だそうです。

昨年春、若木に開花した枝垂れ桜。「この春には見栄えがよくなっているだろう」と、会のメンバーたちは期待を寄せています。

この植栽地の土地の名は「花立」といいます。美しい桜の花が立ち並ぶ公園の誕生を夢見て、地域の期待は高まります。



↑美しい桜の里を目指して、植栽作業に取り組みます



↑雄大なくじゅう連山を背景に、昨年花を咲かせた枝垂れ桜の若木



しだれの里を創る会→のみなさん



↑「いとみ3の2号」の手入れをする大窪さんとご夫妻

和牛登録審査点数、市内最高位の88.0点獲得!

おおくぼとご 大窪統御さんの「いとみ3の2号」が快挙

全国和牛登録協会(京都府)の審査員による和牛登録審査が3月4日、久住町審査場で開催されました。(市内16会場で年間400頭受検)

大窪統御さん(久住町石原)の受検牛、名号いとみ3の2号(父:安福久号)が見事に市内最高の登録得点88.0点を獲得しました。(これまでの市内最高位は87.0点)

この牛は25年10月に別府市で開催の「第74回大分県畜産共進会」(若雌・2区)において首席並びに県知事賞、品位賞を受賞。

愛情をもって日々の手入れと運動させることを心がけている大窪統御さん(71歳)・キヨ子さん(68歳)ご夫妻は、喜びを次のように話してくれました。

「牛が好きにならないとできないね。今後も一層がんばらないかと励みになりました。」

そして、平成29年に宮城県で開催される「全国和牛能力共進会」の出品に向けても意欲。今回の吉報は、竹田の畜産振興にさらなる追い風となることでしょう。

所有者	大窪統御					
名号	いとみ3の2					
登録審査月齢	18か月					
体高	130.0	十字部高	131.0	体長	152.0	
胸囲	194.0	胸深	68.0	胸幅	50.0	
尻長	52.0	腰角幅	50.0	かん幅	47.0	
坐骨幅	32.0	体重	495	栄養度	6	

二宮尊徳像が時を超え、荻小で復活

児童たちの手本にふさわしい「勤勉さ」

二宮尊徳(通称:金次郎)は、江戸時代後期の農政家・思想家です。

薪を背負って道中、本を読みながら勉強し、成功した人物。70年代頃まで、「勤勉さ」の象徴として全国各地の小学校に像が多く建てられていました。

旧荻小学校にもかつて銅像はありましたが、建て替えとともに撤去された後は行方不明。しかし、荻公民館に眠っていることが3年前に判明したのです。

その後、地域住民の強い要望を受けて「二宮尊徳の勤勉さは、今の時代こそ児童の理想・手本としてふさわしい」として、荻小学校の玄関前に、時を超えて復活することになりました。

これからも「勤勉の精神」は末永く語り継がれることでしょう。



↑3月24日に行われた除幕式。新しい台座に立つ「二宮尊徳」の銅像を仰ぐ荻小の児童たち



『家庭・地域と一緒に』

今月の学び舎 竹田市立宮城台小学校

宮城台小学校は、久住と祖母の山並みが見える高台にあります。夏は比較的涼しいですが、冬は寒く、市内とはかなりの気象の違いがあります。おしゃれな造りの玄関の正面には、早川和氏の原画による「人と人の絆・連帯と力を合わせて進む事の大切さ」を願ったタイトル画が、子どもや来校者を迎えます。

さて、学校へ来るためにはいくつかの道がありますが、いずれも1kmほどの坂道は避けられません。そんな通学路を、20名の子どもたちは、地区毎にまとまって、徒歩通学して来ます。



↑1kmほど続く坂道の通学路を毎日歩く児童



↑玄関の巨大なタイトル画は、学校のシンボル



↑「宮城台ワルがねクラブ」と指導者のみなさん

あの2月の大雪の日も…。「歩くのは当たり前」、そんな親の意識に支えられた本校一番の自慢です。高学年が、低学年の面倒をみる姿も実に微笑ましいかぎりです。

二番目の自慢は、家庭、地域が協力的であることです。学習をはじめとするお願いには、全面的に協力をしてくれます。おかげさまで、稲作、ピオーネ・さつま芋等の栽培体験学習や、産物を活用した学習、郷土学習にも支援をいただいています。その結びつきは、地域との合同運動会をはじめ、読み聞かせボランティア、更生保護女性会の

方との花壇整備、老人会の方との交流活動、伝統文化継承学習へと広がっています。2年前に発足した「宮城台ワルがねクラブ」(放課後児童クラブ)の指導者が30名というのも、子どもを思う気持ちの表われだと感謝しています。

本校の学校目標は、『自ら学ぶ意欲をもち、心豊かで、たくましく、平和を願う子どもの育成』です。家庭・地域と一緒に、少人数学校の良さを生かして、豊岡・城原小学校との3校交流学习や諸活動を通して、子どもたちが「宮城台小学校・宮城が好き。」と言える学校に

していきたいと思っています。
しだれ桜、稲葉ダム、黄牛の滝、出会いの湯…。そして、宮城っ子に会いに、どうぞ宮城へおいでください。
(渡部由美子)

工藤沙季さん(竹田高3年)が「書の甲子園」で準大賞に!

2月2日、世界の高校生たちが、若い力と情熱を傾け、腕と感性を競い合う書の甲子園、「第22回国際高校生選抜書展」の表彰式が行われ、竹田高校3年の工藤沙季さんが準大賞、同じく3年の界慶子さんが優秀賞に輝きました。

工藤さんは「今まで頑張ってきた集大成に大きな賞をいただきました。指導いただいた先生方に感謝しています」と話してくれました。



写真左から→界慶子さんと工藤沙季さん

竹田幼稚園の新園舎が完成

新「市立図書館」の建設に伴い、竹田小学校(市内会々)のグラウンド内に建設が進められていた竹田幼稚園の新園舎が完成し、2月28日、落成式が行われました。

首藤勝次市長が「次世代を担う子どもたちの成長に寄与する園舎であってほしい」と挨拶。堀治土園長は「地域と一体になって、市の中核となる幼稚園となるよう努力していくことを誓います」と謝辞を述べました。
新園舎は、敷地面積320



↑明るくてぬくもりのある園舎が完成

6・98平方メートル。木造一部壁式鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積828・02平方メートル(放課後児童クラブ「竹田こねこクラブ」、「子育てひろば夢とんぼ」含む)。



まだまだ単行本で続きます!

フクサン 第10集

新発売!

4000回達成に感謝をこめての大増ページ!ぜひ一読ください!!



(発行・双林社/定価2000円)
お求めは双林社(☎64-1100)までお問い合わせください。

新刊のご案内

【一般の本】

- ・乱丸 上・下巻 (徳間書店)
- ・春、戻る (集英社)
- ・暮らしを旅する (ベストセラーズ)
- ・戦国大名と読書 (柏書房)
- ・虎の尾 (徳間書店)
- ・内通者 (朝日新聞出版)
- ・波形の声 (新潮社)
- ・お弁当を作ったら (共同通信社)
- ・高峰秀子の言葉 (新潮社)
- ・草木染 (山と溪谷社)

- 宮本 昌孝
- 瀬尾まいこ
- 中村 好文
- 小和田哲男
- 今野 敏
- 堂場 瞬一
- 長岡 弘樹
- 竹下 和男
- 斉藤 明美
- 山崎 和樹

【子どもの本】

- ・おやおやおやさい (福音館書店)
- ・しゅっぱつしんこう! (福音館書店)
- ・ピコのそうじとうばん (講談社)
- ・さくらのさくちゃん (自由国民社)
- ・恋するパティシエール1~4巻 (ポプラ社)
- ・木かげの秘密 (学研教育出版)
- ・調べてみよう!! 地面のボタンのなぞ (日本加除出版) 日本土地家屋調査士会連合会 他60冊ほど入りました。

- 山村 浩二
- 山本 忠敬
- 阿部 夏丸
- 植垣 歩子
- 工藤 純子
- 浅野 竜

新図書館建設市民フォーラム

竹田市にふさわしい図書館づくりを考える

日時 4月25日(金) 18:00~20:00
場所 竹田市総合社会福祉センター

図書館のお知らせ



4月

休館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 (㊟)
6 (㊟)	7 (㊟)	8 (㊟)	9	10	11	12 (㊟)
13 (㊟)	14 (㊟)	15	16	17	18	19 (㊟)
20 (㊟)	21 (㊟)	22	23	24	25	26 (㊟)
27 (㊟)	28 (㊟)	29	30			

■(アミ)が図書館の休館日。
㊟=荻図書室、㊠=久住図書室、㊡=直入図書室

- 竹田市立図書館 TEL・FAX 63-1048
 - 荻図書室(荻駅交流館図書室) TEL・FAX 68-2200
 - 久住図書室 TEL 76-0717 FAX 76-0724
 - 直入図書室 TEL 75-2240 FAX 75-2231
- ※今年度から本館の休館日が毎週月曜日のみとなりました。

一般の本

「黒田官兵衛」

(諏訪勝則 著/中公新書)

2014年大河ドラマの主人公「黒田官兵衛」。時代の趨勢を読み、織田陣営についた黒田官兵衛は瞬間に頭角を現し、秀吉の右腕として働き、全国統一を成し遂げた。織田、豊臣、徳川の時代を生き抜いた「軍師」官兵衛。茶の湯や連歌に優れ、キリスト教信仰を貫いた名将の知られざる側面にも光を当てる意欲的評伝です。

司書のおすすめ

子どもの本

「せんねんまんねん」

(まど みちお/理論社)

あらゆる命はつながっている。あらゆるできごとともつながっている。これまで、そしてこれからも…。「ぞうさん」「一年生になったら」などの詩で知られる詩人まどみちおの言葉が柚木沙弥郎の絵によって深く胸に響く一冊です。104歳で亡くなられたまどさんの「詩」の世界を味わってみてください。



今月の読み聞かせ

- ブックスタート 4月16日(水) 13:30~ (竹田市総合社会福祉センター)
 - おはなしのへや 毎週火曜日 10:30~11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
- おはなしルームは4月はお休みです。5月からのスタートとなります。

竹田の未来へ

東京大学社会基盤学専攻、教授 中井 祐

二〇〇九年八月、はじめて研究室のメンバーで竹田を訪れてから、四年と八か月がたちます。その間、「竹田雑感」の紙面をお借りして、この町にいただいたすばらしい出会いや経験を語ってきました。

ついに最終回になります。わたしたち東京大学のメンバーの思いを代表して、竹田の未来にメッセージを綴りたいと思います。

*

竹田ほど、ひきつけられる町、地域は多くはありません。

なつかしく思いだされる風景、自然、人。こんな町こそ、つぎの時代に輝いてほしい。そういう時代をつくりたい。それがわたしたちの、ここからの願いです。しかし竹田はいま、厳しい現実と向きあっています。全国的にみて、人口の減少と高齢化の進展は、かなりきびしいほうに属します。

どうすればこの難局をのりきって、この町をよりよい形でつぎの世代にひきつぐことができるのでしょうか。もはや、対症的な活性化施策は効きません。わた

したち専門家も、残念ながら、まだ具体的な処方箋を見いだせてはいません。

ただ、ひとつ確実にいえることがあるなら、それは、自治の力が町や地域の未来をつくる、そういう時代になる、ということだと思います。

戦後、おそらく高度成長期の直前あたりまで、町や地域をつくる主体は、地縁的な共同体、つまり土地を介した人と人のつながりやまとまりでした。地域の公共的なことがらを、共同体としてかんがえ、決定し、解決する仕組みが、あのころはまだ生きていました。

しかしその後の日本は、地縁的な共同体がもつめんどくささや保守性を否定し、それを解体して、ひとりひとりが自立した個人として生きられる社会をつくってきました。それを可能にしたのは、地域の公共的なことがらを効率的に処理する機能を、行政が一手にひきつけ、担ってきたからにほかなりません。

無数の(ばらばらの)個人と、高機能の行政。この両者に負っているのがいまの日

本社会です。人が増えていたころは、それでもよかったのです。自立してはたらく個人が増えれば増えるほど、それが活力になります。税金も増え、行政の機能も向上します。しかしこの「数の論理」は、見かたをかえれば、人が減ればそれだけ活力や機能が弱ってしまうことを、同時に意味しています。いったん減りはじめると、個人として生きていくためには都会にでていくしかなくなり、人口減少は加速して悪循環におちいります。

もはや数の論理に頼れないなら、どうすればよいのでしょうか。

ひとつの可能性は、「つながりの論理」をとりもどすことです。たとえていえば、てんでばらばらに生きている一〇〇〇人の地域と、おたがいによくつながりあって生きている五〇〇人の地域と、どちらがゆたかで活力にめぐまれるだろうか、という問題です。いま、全国いたるところで、さまざまなまちづくりの取り組みがおこなわれていますが、めざすべき目標地点は、つながりの論理にもとづいた地域社会をとりもどすことにある、ともいえるでしょう。

土地に生きるひとびとの、相互の密なつながりこそが、地域の自治力の根源なのだと思えます。なぜなら、つながりによって生みだされる力は、行政でも個人でもなく、地縁的な共同体のなかに宿るからです。町や地域をつくるほんとうの

主体である、身近な「コミュニティ」のなかに。

話を、竹田に戻しましょう。

竹田には、日本の都市の多くが近代化の過程でうしなうてしまった大切ななにかが、濃厚に残っている。そういう感覚をメンバーのあいだで共有しながら、わたしたちはこの町をあるき、かんがえ、議論してきました。

竹田という地域は、特徴的な地形のうえにあります。阿蘇の溶岩台地を、時間をかけて水が削ってできた地形です。大地はいたところ、こまかく深い無数の谷にえぐられ、分断されています。

数の論理でゆたかになるには、人を増やすために土地を開発し、拡張しなければなりません。しかし、無数の谷やがけで分断された竹田は、拡張するにはまことに不都合な地域でした。しかしそれゆえに、土地ごとにつながるの論理をめぐんで生きてきた近代化以前の構造を、いまだによく保っている、ともいえるのです。

わたしたちがひきつけられる竹田の風景の数々。たとえば、井路がめぐらされた農村部の暮らしの情景。よくながめれば、ひとつひとつ味わいがちがいます。近世そのままのこの旧城下町も、通りによって、場所によって、色あいのことなる情感をたたえています。これらはみな、つながりによって生まれる風景です。人と



↑2012年5月、森家の田植えを学生たちとお手伝いしたあとのひととき。左から2人目が筆者

人の、人と土地のつながりの多様さが、風景の味わいや情感の多様さを生みだしているのです。

まちづくりに特効薬はありません。時間がかかります。しかしさいわいなことに、竹田は、つぎの時代のまちづくりに

とめられる条件や資質を、すでに備えています。竹田が本来もっているつながりの強みをとりのもとして、まちづくりを進める叡智と行動力に生かしていくならば、それほど遠くない将来、竹田はいっそう多くの人の心をとらえ愛される、有数の町になるにちがいません。わたしたちはそう信じています。

*

四年と八か月、あつというまでしたが、ほんとうにたくさんの方々にお世話になりました。得がたい感銘と思い出を授けてくださった竹田のみなさんに、竹田の風景に、こころより感謝しつつ、ひとまず「竹田雑感」の筆をおきたいと思えます。

ありがとうございました。

プロフィール

中井祐 (なかい・ゆう)
東京大学社会基盤学専攻、教授
専門 景観論、公共空間のデザインとまちづくり
博士(工学)

「竹田雑感」全51回執筆者の皆様
長い間ありがとうございました。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 中井 祐 | 庄 欣 |
| 山田 裕貴 | 伊藤 隆彬 |
| 箆橋 敦志 | 山下 尚志 |
| 西村 祐人 | 高橋 朋子 |
| 金井 雄太 | 福島 秀哉 |
| 佐多 祐一 | 吉武 舞 |
| 亀田 佳明 | 本多 敦 |
| 荻原 知子 | 草野 充子 |
| 金野 拓朗 | 原 裕介 |
| 黄 露 | 竹本 福子 |
| 安藤 達也 | 岡本 章大 |
| 中島 穰 | 柴田 賢 怜 |
| 常 方圓 | 飯島 鹿 珞 |
| 河野 健 | 李 知成 |
| 永井 友梨 | 宮坂 モウ |
| 高柳 誠也 | モウ 朋子 |
| 内藤 歩 | 高橋 友梨 |
| 高浜 康巨 | 永井 康巨 |
| 金井 雄太 | 高浜 裕之 |
| 永井 友梨 | 田邊 尚志 |
| 山田 裕貴 | 山下 維 雅 |
| 尾崎 信 | 趙 神 豊 秋 |
| 野口 大基 | 神本 善 行 |
| 伊達 真生 | 川添 祐 |
| 岡村 典子 | 中井 |
| Julia Hollnagel | (敬称略・執筆順) |



郷土の植物

(301)

阿孫 久見

第109回

シロバナエンレイソウ (ユリ科)

深い山地の落葉樹林の林内に生育する高さ30センチほどの多年草です。地下茎が横にはうので、数株が集まって茎を立てます。

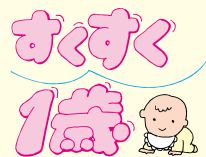
無柄の葉は丸みのある広い菱形で茎頂に3個輪生させます。大きさは長さ14センチ幅が16センチほどです。

春の頃、茎から3センチほどの花柄を出して純白の径2センチほどの3弁花を内側に咲かせます。外側の緑色がく片も3個ありますので、葉も花も、かく片もす

べて3個なのが特徴です。また白い花弁は花期の終わりには淡紅色に変色します。

花が白いでシロバナといい、エンレイソウの語源は分かりませんが、白花延齡草の名で呼ばれています。

竹田では祖母山系のスズタケの中と市北西部の里山のごく限られた場所での観察されない稀な植物です。花期は4月から5月です。



平成25年
4月生まれ
誕生日 親
(地区・自治会)

平成26年5月に
1歳の誕生日を迎えるお子さんの
写真を募集します！
■ 秘書広報係 ☎6311043



誕生おめでとう ② 月生まれ (親・自治会)



広報たけた

No.109 平成26年4月1日発行 ■発行/竹田市役所 [URL] <http://www.city.taketa.oita.jp> E-mail taketa@city.taketa.lg.jp
■編集/総務課秘書広報係 ☎878-8555 大分県竹田市大字会々1650 ☎63-1043 ■印刷/佐伯印刷(株)

この広報紙は再生紙を使用しています。

行事

岡城桜まつり

春の竹田を彩る、たけた春物語「岡城桜まつり」が開催されます。

竹田商工会議所を中心とした大名行列、岡城武者揃へ実行委員会による甲冑武者行列、肥後葦北鉄砲隊による火縄銃の演武が行われます。

■第40回大名行列（小雨決行）

日時 4月6日(日) 11:00～16:00

場所 中川但見屋敷→三の丸→大手門→総役所跡（駐車場）→廣瀬神社（休憩）→田町→本町→上町→武家屋敷→歴史資料館→上本町→中本町→下本町→構口→古町→駅前→花水月前（15:00頃）

■甲冑武者行列

日時 4月6日(日) 11:00～16:00

場所 中川但見屋敷→大手門→総役所跡（駐車場）→廣瀬神社（休憩）→田町→本町→上町→武家屋敷→歴史資料館→上本町→中本町→下本町→構口→古町→駅前→花水月前（15:00頃）

●お問い合わせ

〔大名行列〕竹田商工会議所 ☎63-3161

〔甲冑武者行列〕岡城武者揃へ実行委員会事務局

☎63-2028

【協賛行事】

- ・歴史の道探勝会 4/6(日) 9:30～（竹田駅～502号線経由～岡城趾）〔主催／竹田市歩こう会〕
- ・第35回ゲートボール大会 4/6(日) 8:30～15:00（竹田市総合運動公園多目的グラウンド）〔主催／竹田市ゲートボール協会〕
- ・岡の里手作り甲冑展・たまご人形大名行列絵巻・紙人形展（たまご人形・甲冑展・紙人形展）3/18(火)～6月下旬まで ※随時展示（竹田創生館 月・祝日の翌日は休館日）
- ・洋画展 4/6(木)～30(水) 9:00～15:00（大分銀行竹田支店）※土・日・祝休み〔主催／竹田美術同好会〕
- ・岡城真景図屏風展 3/22(土)～4/29(火) 9:00～15:00（竹田市立歴史資料館）※月・祝日の翌日は休館日、入館料200円
- ・国指定重要文化財「愛染堂」春の御開帳 4/5(土)・6(日) 10:00～15:00 ※拝観料300円

●お問い合わせ 岡城桜まつり実行委員会 ☎63-2638

荻神社「ゆたて」

荻神社の祭りに奉納される、斉庭の前の2つの大釜の湯を神に供え、祝詞の奉後、笹で湯を振り散らす。参詣者は「ゆたて」の湯がかかると魔除け疫病除、長寿に

なるといわれる。県無形民俗文化財

日時 4月26日(土) 12:00～神事 12:30～五方礼始
13:00～ゆたて

場所 荻神社（竹田市荻町新藤1039）市道荻・菅生線（広域農道沿い）※駐車場の設備はありません。

●お問い合わせ

竹田市荻支所いきいき市民課 ☎68-2215

佐藤義美生誕110年記念竹田童謡祭

竹田市出身の童謡童話作家・佐藤義美先生の生誕110周年をお祝いする「竹田童謡祭」にご家族お揃いでお出かけください！

日時 4月29日（火・祝）10:00～12:30

会場 竹田市総合社会福祉センター及び周辺

内容 献花式（9:00～9:20〔佐藤義美公園〕）、そがみまこさんの童謡コンサート（11:50～）、親子体操（1回目10:00～／2回目10:30～）、ブラックシアター、読み聞かせ、手品、廃油キャンドル教室、おやこの食育教室、働く車コーナー、犬のおまわりさんドーム、縁日広場ほか

●お問い合わせ 佐藤義美記念館 ☎63-2650

宝くじ文化公演

米村でんじろうサイエンスショー

日時 6月22日(日) 13:30開場 14:00開演

会場 久住公民館くじゅうサンホール

参加料 大人 前売り1,500円（当日2,000円）

子ども（高校生以下）

前売り500円（当日1,000円）

※3歳以上有料（2歳以下は大人1名につき1名まで膝上鑑賞可、ただし座席が必要な場合は有料）

チケット販売開始日 4月7日(月)

チケット販売所

久住公民館、荻公民館、直入公民館、本庁生涯学習課

●お問い合わせ 久住公民館 ☎76-0717

講座

知識が知恵を生む！

岡の里奥豊後ふるさと竹田ノート市民講座

サフラン④ テーマ：どんなことに取り組みたいか

日時 4月21日(月) 14:00～16:00

場所 大正集会所（竹田市吉田）

講師 前原文之氏（竹田市荻支所産業建設課課長補佐）

会費 1,000円（新会員のみ）※資料代

●お問い合わせ 竹田創生館 ☎62-4100

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日・祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は開館）

2階展示室B

○企画展『近代南画の里竹田—竹田の近代南画家たち』

3月22日(土)～4月29日(火・祝)

※江戸時代の岡城を描いた「岡城真景図屏風（おかじょうしんけいずびょうぶ）」を展示しています。岡城桜まつりとあわせて是非ご覧ください。

市民ギャラリー 水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日・祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は開館）

○『写団ちくでん四季写真展』

3月25日(火) 10:00～4月6日(日)

岡城を主体とした写真(半切・四ツ切)、約50点を展示。
(写団ちくでん ☎63-1464)

○峯田宣和個展

4月9日(水) 10:00～4月20日(日)

平面作品等20点を展示。(峯田宣和 ☎63-1464)

○『竹田市美術協会写真部作品展』

4月22日(火) 10:00～5月6日(火・祝)

自然の美しさや人々の和みの営みなどをテーマとした作品50点を展示。

(竹田市美術協会写真部 ☎62-3110)

※4月8日(火)は展示替えのため臨時休館いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくご了承のほどお願い申し上げます。
なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

年金

過去2年間に国民年金保険料の未納期間がある方へ

国民年金は、所得が少ないときや失業等により保険料を納付することが経済的に困難な場合、保険料の免除を申請することができます。

平成26年4月からは、申請時点の2年1か月前の月分まで申請ができるようになります。

◆ご注意ください◆

○2年1か月前の月分まで免除申請をすることができませんが、申請が遅れると万一の際に障害年金などを受け取れない場合がありますので、すみやかに申請してください。

○申請期間に対応する前年所得に基づき、審査を行いますので、免除が承認されない場合があります。

(国民年金)障害年金受給等で法定免除を受けている方へ

障害基礎年金の受給などにより法定免除となっている方について、平成26年4月から、保険料を通常納付できる「納付申出制度」がはじまります。

納付申出により、保険料の口座振替や前納による保険料の割引など、便利でお得な制度をあわせてご利用できるようになります。

●お問い合わせ

大分年金事務所 国民年金課 ☎097-552-1211

消費者行政

消費生活相談窓口からの注意喚起

—親切心につけ込む買え買え詐欺にご注意!—

有料老人ホームや介護施設などに入居する権利に関する買え買え詐欺が増加しています。

「入居できなくて困っている人がいる」などと言い、「人助け」だと思わせて高齢者に老人ホーム入居権を購入させようとする極めて悪質な手口です。

高齢者にとって老人ホーム等への入居は他人事ではなく身近な問題であり、そうした高齢者の親切心や同情心につけ込んで言葉巧みに購入させようとします。こうした不審な電話があっても相手にせずすぐに電話を切りましょう。

●お問い合わせ

竹田市市民課窓口（竹田市消費生活センター）

☎63-4834 8:30～17:00（月～金・平日のみ）

大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）

☎097-534-0999

福祉

平成26年度 慰霊巡拝について

平成26年度における慰霊巡拝が、下記日程で予定されていますので、お知らせいたします。

なお、実施予定時期・実施期間・募集予定人員は、現段階の案であり、変更することがあります。

詳細につきましては、厚生労働省社会・援護局援護企画課外事室までお問い合わせください。

	派遣地域	実施予定時期	実施期間	難民員
1	旧ソ連 アムール州	8/24(日)～9/2(火)	10日間	15名
2	旧ソ連 ハバロフスク地方	8/31(日)～9/9(火)	10日間	15名
3	旧ソ連 沿海地方	9/25(木)～10/2(木)	8日間	15名
4	旧ソ連 カザフスタン共和国	10/7(火)～10/16(木)	10日間	15名
5	中国 東北地方	9/2(火)～9/9(火)	8日間	10名
6	南方 硫黄島(第1次)	6/10(火)～6/11(水)	2日間	100名
7	南方 東部ニューギニア	9/20(土)～9/27(土)	8日間	30名
8	南方 硫黄島(第2次)	9/23(火)～9/24(水)	2日間	100名
9	南方 インド	11/9(日)～11/20(木)	12日間	15名
10	南方 マリアナ諸島	11/29(土)～12/6(土)	8日間	15名
11	南方 トラック諸島	1/24(土)～1/31(土)	8日間	15名
12	南方 フィリピン	2/18(水)～2/27(金)	10日間	60名
13	南方 硫黄島(第3次)	2/24(火)～2/25(水)	2日間	100名
14	南方 マーシャル諸島	3/7(土)～3/15(日)	9日間	20名

●お問い合わせ 援護企画課外事室 ☎03-3595-2469（直通）〔硫黄島〕外事第一係（内線3499）〔旧ソ連、中国、インド、トラック諸島、マーシャル諸島〕外事第二係（内線3480）〔東部ニューギニア、マリアナ諸島、フィリピン〕外事企画係（内線3478）

はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施設の 利用助成（施設利用証交付）

はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧の施術に対して、助成制度があります。

対象者 市内に住所を有し、満年齢65歳以上の方

助成内容 1人につき年6回以内で、施術1回につき1,000円の施設利用証を利用できます。

申込方法 竹田市福祉事務所、または各支所いきいき市民課備付の申込書に記入し、押印の後、お申し込みいただければ施設利用証を交付します。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-4811

荻支所いきいき市民課 ☎68-2213

久住支所いきいき市民課 ☎76-1113
直入支所いきいき市民課 ☎75-2213

肝炎対策

肝炎ウイルス無料検査

◇肝炎ウイルス無料検査のお知らせ

大分県では、ウイルス性肝炎の早期発見、早期治療を促進するため、保健所及び医療機関でB型・C型肝炎ウイルスの無料検査を実施しています。

40歳以上の方、輸血を受けたことがある方などは、気づかないうちに肝炎ウイルスに感染している可能性があります。

また、近年は20～30歳代の若い方にもB型肝炎の患者が増加しています。まだ肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は、ぜひ検査を受けてください。

○対象者…今までに肝炎ウイルス検査を受けたことがない方

○受診方法…①最寄りの保健所で受検する方法 ②お近くの医療機関で受検する方法

※手続き・お問い合わせは、大分県健康対策課（☎097-506-2673）または最寄りの保健所へ。

詳しくは、大分県庁ホームページをご覧ください。

<http://www.pewf.oita.jp/soshiki/12200/kanenmuryo.html>

※①②とも事前予約が必要

肝炎治療に対する医療費助成制度

◇肝炎治療に対する医療費助成制度のお知らせ

大分県では、肝炎治療を受けられる方を対象に医療費の助成を行っています。

○対象医療…①B型、C型肝炎に対するインターフェロン治療 ②B型肝炎に対する核酸アナログ製剤治療

○助成内容…世帯の所得に応じて自己負担額を月額1万または2万円に軽減

○助成期間…原則1年以内（核酸アナログ製剤治療については更新可）

※手続き・お問い合わせは、大分県健康対策課（☎097-506-2674）または最寄りの保健所へ。

詳しくは、大分県庁ホームページをご覧ください。

<http://www.pewf.oita.jp/soshiki/12200/kanentiryu.html>

助成

子ども医療費の助成について

（小学生・中学生の入院費の助成をします）

4月より小学校に入学されるお子様で、4月以降に入

院をされる場合は、新たに小学生・中学生の入院分の「子ども医療費受給資格者証」の申請が必要となります。

（入院費の保険適用分の助成をします。すでに申請をされている方、ひとり親家庭等医療費受給資格者証をお持ちの方は申請の必要はありません）

受給者証の発行は、健康増進課または各支所いきいき市民課にて随時行いますので、印鑑、保険証、口座の確認できるものをお持ちください。

また、現在受給資格者証をお持ちの方で、次のような変更があった場合は、14日以内に届出をお願いします。

- ①竹田市外へ転出するとき
- ②加入している健康保険が変わったとき
- ③生活保護を受けるようになったとき
- ④住所・氏名が変わったとき

【申請に必要なもの】

受給資格者証・健康保険証（最新のもの）・印鑑

●お問い合わせ

竹田市健康増進課 ☎63-1111（内線171）

募集

農産加工所の利用者募集

竹田市では、道の駅竹田に隣接する442加工所を利用して、農産加工に取り組む方を募集します。

すでに農産加工をされている方、またはこれから農産加工を始めようとして計画されている方で、442加工所を利用したいと思われる方は、4月25日（金）までにご連絡ください。

個人、団体は問いません。詳細については、希望者を集めて後日現地説明会を行います。

●お問い合わせ 竹田市農政課 ☎63-4805

平成26年度竹田市高齢者大学の受講生募集

竹田市教育委員会生涯学習課では、概ね65才以上の学習意欲のある方を対象に、時事問題や一般教養、健康や文化に関する学習会を開催しています。

竹田・荻・久住・直入の地域ごとに4つの学級があり、年間3回合同学習会を行います。

受講を希望される方はお電話でお申し込みください。

申込締切 4月25日（金）まで

開講式 5月15日（休）予定

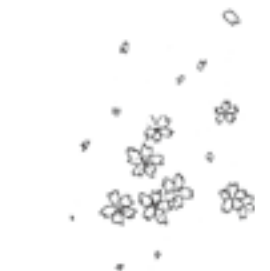
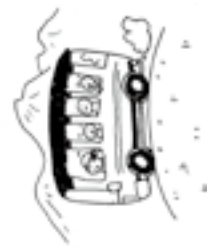

●お問い合わせ

竹田市教育委員会生涯学習課 ☎63-4817

荻公民館 ☎68-2025


久住公民館 ☎76-0717

直入公民館 ☎75-2240

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT									
			月間・その他 ○交通事故死ゼロを目指す日(4/10(木)) ○緑の募金(1/15(水)～5/31(土)) ○未成年者飲酒防止強調週間(4/1(火)～30(水)) ○みどりの月間(4/15(火)～5/14(水)) ○春の全国交通安全運動(4/6(日)～15(火)) ○科学技術週間(4/14(月)～20(日))	1 ・(水琴館)『写団ちくでん四季写真展』～4/6(日)まで ・(歴史資料館)企画展『近代南画の里竹田一竹田の近代南画家たち』～4/29(火・祝)まで ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)	2 ・陽目の里「名水茶屋」休業日	3 ・竹田温泉花水月休館日	4 	5 ・深田光霊記念「詩聲館」落成式典 10:30～(詩聲館・竹田市向町)	6 ・岡城まつり協賛ゲートポール大会 8:30～(竹田市総合運動公園多目的広場) ・岡藩騎処刑場鎮魂祭 8:30～(鏡処刑場) ・歩こう会(岡城祭り) JR豊後竹田駅前9:30集合※1 ・深田光霊記念「詩聲館」開館9:00～(詩聲館・竹田市向町) ・岡城まつり 11:00-16:00(城下町界限)岡城まつり実行委員会 ☎63-2638	7 世界保健デー ・荻の里温泉休館日 ・平成26年第4回竹田市農業委員会総会 13:30～(竹田市役所3階委員会室)	8 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)	9 ・陽目の里「名水茶屋」休業日(水琴館)『峯田宣和個展』～4/20(日)まで ・ブックスタート 13:30～(竹田市総合社会福祉センター) ・こころの健康相談 13:30-15:30(直入保健福祉センター) ※要予約(☎63-3346) ・「楽しい甘茶祭り」13:30～※甘茶とお菓子をいただきながら、お釈迦様のお話を聞いたり、楽しく歌ったりします。(仏蔵寺・竹田市飛田川) ④歌異抄を読む会 ☎63-0423	10 ・竹田温泉花水月休館日	11 ・豊肥子牛市場 9:30せり開始 ・おもちゃサイトミュージアム 13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約:文化財課 ☎63-4818	12 ・童謡と絵本の会 10:00-11:30(佐藤義美記念館(このこのおうち))	13 ・道の駅すごう4周年記念イベント 10:00-11:00(道の駅すごう)	14 	15 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)	16 ・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・年金相談 10:00-15:00(竹田市高齢者いきいき交流センター) ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会(大分市)) ④大分県行政書士会事務局 ☎097-537-7089 ・4・10か月児健康診査 (4か月)13:00-13:15受付(10か月)13:15-13:30受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:00終了予定	17 ・竹田温泉花水月休館日 ・竹田総合学院(TSG) 開所式 10:00-12:00(旧竹田中学校) ・こころの健康相談 13:30-15:30(荻福祉健康エリア): 要予約(☎63-3346)	18 	19 ・食育の日 ・歩こう会(朝地・つばき甲子園) JR豊後竹田駅前9:30集合※1

※1 竹田市歩こう会 ☎62-2501 (山本) 農業委員会事務局農地係からのお知らせ ・農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です (15日が土日の場合は直前の金曜日が締切日となります)。

※2 竹田創生館 ☎62-4100 ●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

<p>20</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英雄寺ぼたん祭り 花祭ぼたん会(安産地藏尊霊場曹洞宗龍泉山「英雄寺」)㊟英雄寺 ☎63-1516 ・大分合同新聞社旗争奪 第46回荻地域自治会対抗ソフトボール大会 9:00～開会式(荻小学校グラウンド・緑ヶ丘中学校グラウンド・荻福祉健康エアラグラウンド) 	<p>21</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休館日 ・豊肥成牛市場 9:30せり開始 ・岡の里奥豊後ふるさと竹田ノート市民講座「サフラン④」 14:00-16:00(大正集会所)㊟竹田創生館☎62-4100 	<p>22</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(水琴館)『竹田市美術協会写真部作品展』 ～5/6(火・祝)まで ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター):要予約(☎63-3346) 	<p>23</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・1歳6か月児健康診査 13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター)※15:30終了予定 	<p>24</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹田温泉花水月休館日 ・こころの健康相談 13:30-15:30(久住保健センター):要予約(☎63-3346) 	<p>25</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おも城サイトミュージアム 13:00～(岡城跡駐車場)※要予約:文化財課☎63-4818 ・竹田市にふさわしい図書館づくりを考える 18:00-20:00(竹田市総合社会福祉センター) 	<p>26</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第21回B&G財団会長杯争奪 直入カップバレーボール大会 9:00～(竹田市直入B&G海洋センター体育館) ・荻神社「ゆたて」 12:00～神事・12:30～五方礼始・13:00～ゆたて(荻神社(荻町新藤1039市道荻・菅生線))㊟竹田市荻支所いきいき市民課 ☎68-2215
<p>27</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土の植物に親しみ植物を観察する会(春の越敷岳) 文化会館前8:00集合※2 	<p>28</p> 	<p>29</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐藤義美生誕110年記念竹田童謡祭 10:00～(竹田市総合社会福祉センター及び周辺駐車場) ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) 	<p>30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陽目の里「名水茶屋」休業日 【納期限】固定資産税第1期、国民健康保険第1期 	<p>◇2014年5月上旬の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 3日(土・祝)・第26回大野川源流祭り10:30～15:30(荻町陽目(陽目の里キャンピングパーク))㊟竹田市荻支所農業建設課(大野川源流祭り実行委員会事務局) ☎68-2215 ・祖母山山開き11:30～山頂祭神事(祖母山山頂(少雨決行))㊟竹田市商工観光課 ☎63-4807 6日(火・祝)・おはなしのへや10:30～11:00(竹田市立図書館えほんのへや) 7日(水)・陽目の里「名水茶屋」休業日 	<p>陽目の里名水茶屋及びキャンピングパークの営業開始について</p> <p>平成26年4月1日から陽目の里名水茶屋及びキャンピングパークの営業を再開します。今シーズンもご愛顧をよるしくお願い申し上げます。</p> <p>㊟☎68-2210</p>	

4月行政相談員による行政相談所の開設一覧

地域	相談日	開催時間	開催場所
竹田	4月16日(水)		竹田市総合社会福祉センター 相談室
荻	4月17日(木)	10:00～12:00	荻支所 1階厚生室
久住	4月16日(水)		久住公民館 健康相談室
直入	4月16日(水)		直入支所 小会議室

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)
 ※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで
 ((竹田)小河晴義☎62-3662、(荻)太田正一☎68-2480、(久住)本郷俊一☎76-1304、(直入)児玉龍明☎75-2426)



・第26回大野川源流祭り

日時 5月3日(土・祝) 10:00～15:00
 場所 陽目の里キャンピングパーク(荻町陽目)
 内容 エノハのつかみ取り、春の山菜リゾット実演試食コーナー(250食)、餅まき、ステージイベント(清流太鼓、ダイブ! ステージ、真木はるか歌謡ショー、田代神社の神楽、ブルーフェニックス)、食のバザー、野点、スタンプラリーなど
 ※荻福祉健康エアから会場までシャトルバスを運行します。
 ●お問い合わせ 大野川源流祭り実行委員会事務局 (竹田市荻支所産業建設課) ☎0974-68-2211(代)

・祖母山山開き

期日 5月3日(土・祝) 11:30～山頂祭神事(祖母山山頂(少雨決行))
 ※山頂祭終了後、登山者に記念品のハンダナを配布。
 本年担当市は竹田市で、豊後大野市、宮崎県高千穂町と3市主催で開催。
 当日連絡先・神の里交流センター「緒環(おだまき)」 ☎67-2288 (雨天時は7時決定)
 ●お問い合わせ 竹田市商工観光課 ☎63-4807

入園式・入学式

○保育所・保育園

- 3月31日(月) あさひヶ丘保育園
- 4月1日(火) 玉来保育園、久住保育所
- 2日(水) 竹田保育所、荻保育所
- 5日(土) 白丹保育所、小羊保育園
- 都野保育園、なおいり保育園

○幼稚園

- 4月7日(月) しらゆり幼稚園
- 11日(金) 竹田幼稚園、南部幼稚園、直入幼稚園

○小学校

- 4月10日(水) 竹田小学校、豊岡小学校、南部小学校、祖峰小学校、菅生小学校、宮城台小学校、城原小学校、荻小学校、白丹小学校、久住小学校、都野小学校、直入小学校

○中学校

- 4月9日(水) 竹田中学校、竹田南部中学校、緑ヶ丘中学校、久住中学校、都野中学校、直入中学校

○高校

- 4月9日(水) 竹田高校、竹田南高校
- 10日(木) 三重総合高校久住校、竹田支援学校 (順不同)

住 宅

公営住宅の5月入居募集予定

一般住宅の募集

【荻地域】桜住宅：1戸

【久住地域】桐迫住宅：1戸

特定公共賃貸住宅の随時募集

【竹田地域】七里第2団地（35歳以下の単身のみ）

随時募集の住宅

【竹田地域】

〔特定公共賃貸住宅〕七里団地（35歳以下の単身のみ）

申込方法、募集住宅の詳細は「広報たけた」5月号に掲載します。

●お問い合わせ

竹田市営住宅管理センター（市建設課内）☎63-4400

まちづくり

皆さんのアイデアを活かし、まちづくりにチャレンジしませんか！

平成26年度市民提案型地域活力創造事業を募集します。

この事業は過疎化や少子高齢化が著しい本市において、自分たちの力で、地域の悩みや課題を解決し、地域の活力を生み出そうとする皆様を応援する事業です。

市民の皆様からの多くのご提案をお待ちしております。

◇竹田市市民提案型地域活力創造事業募集要項

【補助の対象となる団体】

- ①構成員が5人以上で、構成員の過半数が市内に在住、在勤または在学しているものであること。
- ②公益的な活動を行い、または行おうとしていること。
- ③継続的な活動が期待できること。

【補助の対象とする事業】

対象事業は、団体が自主的に取り組もうとする事業で、次に掲げる事業をはじめとして団体独自の企画事業であれば提案できるものとする。

- ①地域の活性化に寄与する事業
- ②地域への貢献を目的とした事業
- ③地域の課題解決を目的とする事業
- ④人々との交流が生まれ、市民の一体感が醸成される事業
- ⑤地域資源の発掘や地域ブランドの創造につながる事業
- ⑥将来にわたり地域に夢が生まれ、利益をもたらす事業

ただし、次の各号のいずれかに該当するものは補助の対象になりません。

- ・特定の個人や団体等のみが利益を受ける事業
- ・地域住民の交流会その他親睦会的な事業
- ・国、県または市の他の補助事業により実施できる事業
- ・公の秩序または善良な風俗を害するおそれのある事業

【補助率及び補助金額】

補助対象経費の10分の10以内で限度額は100万円とする。

【申込期間】

平成26年4月7日(月)から6月6日(金)まで（2か月間）

※詳しくは、4月の自治会班回覧文書をご覧ください。

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 農村回帰推進室

☎63-1111（内線224）

医療費

70～74歳の医療費の自己負担割合が見直されます

70歳から74歳の方の医療費の自己負担割合は、法律上2割となっていますが、特例措置でこれまで1割負担とされてきました。平成26年度から、この特例措置が見直されることとなりました。

見直しに当たっては、高齢者の方の生活に大きな影響が生じることのないよう、平成26年4月2日以降70歳の誕生日を迎える方から段階的に実施されることとなりました。

平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方 （誕生日が昭和19年4月1日までの方）

平成26年4月1日以降も、医療費の自己負担割合は、1割のまま変わりません。

※一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。

平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方 （誕生日が昭和19年4月2日以降の方）

70歳の誕生日の翌月の医療費から、自己負担割合が2割になります。（ただし、各月1日が誕生日の方は、その月から2割になります）

※一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。

○詳細は、竹田市保険課 国保・高齢者医療係 ☎63-1111（内線135・136・137）へお問い合わせください。

税金

国民健康保険税（普通徴収）の世帯に仮算定の納付書等をお送りします 国民健康保険税・普通徴収分の納期回数が12回に変わりました

平成26年度から、竹田市国民健康保険税の納付書や口座振替等で納税いただく普通徴収分の納期の回数（期数）が、12回（4月～翌年3月）に変わりました。

なお、年金から天引きされる特別徴収については納期の変更はありません。

※詳しくは平成25年度の広報たけた8月号及び12月号をご覧ください。

納期の回数の変更ともない、国民健康保険税の普通徴収分の納付書は、4月と7月の「2回」に分けてお届けします。

◎4月にお届けする納付書（仮算定〔暫定賦課〕）

- ・前年度の保険税額のおよそ12分の3の金額であり、暫定税額と呼びます。暫定税額の3分の1の金額を、第1期（4月）～第3期（6月）までの3期で納めていただきます。4月中旬に送付します。
- ・前年度の途中で、被保険者である世帯員が転出した場合、または前年度途中で社会保険等に加入し、国保資格を喪失した場合は、その世帯員が前年度当初からいなかったものとして年税額を算出し、暫定税額の算定基礎額とします。
- ・前年度の途中で、新たな世帯員が転入して被保険者となった場合、または年度途中で社会保険等を離脱し、国保資格を取得した場合は、その世帯員が前年度当初からいたものとして年税額を算出し、暫定税額の算定基礎額とします。

- ・なお、上記で求めた算定基礎額が、前年の年税額を上回った場合は、前年の年税相当額を上限とします。
- ・4月以降に国民健康保険に加入し、前年度賦課がない世帯には、仮算定の納付書は送付されません。7月の本算定時に年税額を計算しお届けします。

◎7月にお届けする納付書（本算定〔確定賦課〕）

7月にお届けする納付書は、皆様の確定申告・竹田市への申告・給与支払報告書・年金支払報告書等で確定した所得額をもとに算出した確定税額です。

この確定税額から4月にお届けした納付書の暫定税額を差し引いた残りの税額を、第4期（7月）～第12期（翌年3月）までの9期に分けて納めていただくこととなります。

ご不明な点等は市税務課までお問い合わせください。

●お問い合わせ

竹田市税務課 課税係 ☎63-1111（内線127）

登 録

平成26年度銃砲刀剣類登録審査会

月 日	時 間	会 場
5 / 14(水)	13:00 ~ 17:00	県庁別館6階61会議室
7 / 9 (水)	13:00 ~ 17:00	県庁別館8階84会議室
9 / 10(水)	13:00 ~ 17:00	県庁別館8階84会議室
11 / 12(水)	13:00 ~ 17:00	県庁別館8階84会議室
1 / 14(水)	13:00 ~ 17:00	県庁別館8階84会議室
3 / 11(水)	13:00 ~ 17:00	県庁別館8階84会議室

※受付16:30まで

- ①「銃砲刀剣類登録証」がついていない古式銃砲や刀剣類は所持できないので、必ず県教育委員会の銃砲刀剣類登録審査会に出向き、登録証の交付を受ける必要があります。
- ②会場には、現物と発見届出済証・登録手数料（1件6,300円）を持参してください。代理人でも結構です。（ただし家族以外の代理人は委任状が必要です）
- ③登録証を紛失した場合は、登録証の再交付を受けなければなりません。（再交付手数料1件3,500円）
- ④未登録物件の所持・売買はできません。
- ⑤銃砲刀剣類の登録に関するお問い合わせは、県教育庁文化課（☎097-506-5498・☎097-506-5493）にお願いします。

中小企業庁からお知らせ

4月から消費税8%

あなたの医療・年金・介護・子育てを守るため、消費税のご負担をお願いします。

今回の消費税率引き上げ分はすべて医療費・年金などにあてられます。

九州電力からのお知らせ

感電事故防止のお願い

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚釣りは絶対に行わないよう、お願いします。

なお、万一鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、九州電力三重営業所まで連絡をしてください。

●お問い合わせ 九州電力三重営業所 ☎0120-986-505

求 人

ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎63-1101

- ①加工・配達・販売 1人14万円 ②営業・配達 1人13.8万円 ③作業員 1人13.2～17.6万円 ④事務員 1人12～13万円 ⑤配達員 1人13.2万円 ⑥営業 1人17～35.5万円 ⑦看護補助者 1人12万円 ⑧調理スタッフ 1人13.7～17.7万円 ⑨保育スタッフ 1人14.8万円 ⑩販売員 2人13～20万円 ⑪管理及び製造 1人13～18万円 ⑫介護職員 1人15.3～16.6万円

〔パート求人（時給）〕

- ⑬販売及び配送員 2人670～750円 ⑭清掃作業員 1人700～800円 ⑮事務職員 1人670円 ⑯製造員 1人680円 ⑰ホール係員 1人1000～1500円 ⑱接客係 2人680円 ⑲菓子の販売・製造 1人720～800円 ⑳販売員 1人700円 ㉑調理補助 1人700円 ㉒ヘルパーまたは介護助手 1人740～1200円 ㉓精肉加工・事務・レジ 1人750円 ㉔洗い場係 2人700円

技能検定

平成26年度前期技能検定

技能検定は、働く人たちの技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度です。

実施期間 6月4日(水)～9月9日(火)

※試験の日時は受検票にて通知します。

受付手続 4月7日(月)～18日(金)まで

提出するもの 受検申請書、受検手数料

※実技試験または学科試験の免除を受けようとする場合は、免除資格を証明する書類

●提出先・お問い合わせ 大分県職業能力開発協会
〒870-1141 大分市大字下宗方字古川1035-1
☎097-542-3651 FAX 097-542-0996

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、休日 8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎ 63-3241

受付時間 平日(月・水・金曜日)の夜間18:00～21:00
※但し、休日及びお盆は除く

上記以外の曜日や時間帯でも電話相談の上、診察可能と判断すれば可能な限り対応します。

- 注意事項
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうをお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
4月5日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
4月6日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
4月12日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
4月13日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
4月19日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
4月20日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
4月26日(土)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
4月27日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
4月29日(火・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月3日(土・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月4日(日・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月5日(月・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月6日(火・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30 (こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00 (三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○豊後大野市民病院 (☎ 0974-42-3121) <http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科 (☎ 0974-24-0230) <http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○三重東クリニック (☎ 0974-22-6333) <http://www.sekiaikai.jp/index.html>

4月9日(水)は休診します。

○竹田市立こども診療所 (☎ 0974-63-3838) <http://www.city.taketa.oita.jp/>

○大分県豊肥保健所 (☎ 0974-22-0162)

受診時の注意 当番医院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番医院または竹田市消防署 (☎63-0119) にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となる場合がありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
4月6日(日)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
4月13日(日)	久住加藤医院歯科診療部(久住)	0974-76-0008
4月20日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
4月27日(日)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2662
4月29日(火・祝)	歯科筑紫医院(久住)	0974-76-0024
5月3日(土・祝)	ふじさわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118
5月4日(日・祝)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
5月5日(月・祝)	まつもと歯科クリニック(竹田)	0974-62-2400
5月6日(火・祝)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263

※診療時間 9:00～12:00 (受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

平成26年度第1回看護力再開発講習会

大分県看護協会では、県より委託を受け保健師、助産師、看護師、准看護師の資格を持ち、家庭にて就業を希望する方々の職場復帰を容易にするため、講習会を開催します。

日時 6月17日(火)～7月8日(火)の8日間
9:30～15:00

会場 別府市

講習科目 「看護の動向」「病院における看護職員の役割と最近の看護業務について」「看護過程と記録」「救急時の看護」「老人看護」「病院実習」「就業相談」

受講料 受講料無料(但し資料代3,000円)

申込期間 4月15日(火)～5月15日(木)

●お申込み・お問い合わせ

大分県看護協会 大分県ナースセンター

(〒870-0855 大分市大字豊饒310番地の4)

☎097-574-7136